京城日報
九日夕刊

政友本黨が愈よ後藤子を擔ぎ出す
八日夜床次總裁の後藤子訪問
最高顧問に推薦か

【東京電話】政界の謎として後藤子の態度は折に觸れ問題となり勝であつたが最近田中男が漸く政友會總裁として乘出し、一方政革中三派の合同も進捗していよく物になつた等の事實は政界に潮だしく變化を與へ過般來諸種の紛糾を醸しつゝあつた政友本黨と後藤子の間に諒解が行はるゝに至つた、即ち床次政友本黨總裁は八日夜の政務調查會散會後同夜十一時麻布の自邸に後藤子を訪問し約一時間に亘つて懇談する所あり其の結果兩者の意見全く一致し後藤子は最高顧問格として床次總裁を補佐指導するの諒解成立するに至つたものゝ如くである、其結果後藤子が政友本黨に入黨するに至るや否やは、同夜の會見だけでは未だ其程度までの交渉は行はない模樣であつたが、何れにするも後藤、床次兩氏の諒解成立は今後の政界に對し重大なる影響を與ふる事は疑ひなき所と注目されてゐる

必要に應じて教へを乞ふ
名譽など何うでも好いと
床次本黨總裁語る

【東京電報】後藤子と會談して九日午前零時十分自邸に引揚げた床次總裁は左の如く語る

吾輩が子爵を訪ねたのは之れで二度目だ、子爵は吾輩の先輩であり好意を持つて居られるので現在並に將來の政局に處するに就て教へを乞ふたやうなものだ吾輩としては多數の有力者が好意を持つて來られ行動を共にしてくれることは最も望む所である、我々は立派な人々も入黨される事と思ふ、其の際は勿論大いに歡迎する、子爵は世界の大勢に明るく、よく各種の問題について研究せられ、時代の趨勢に對する識見を持つて居られるから、吾輩は必要があれば何時でも教へを乞ふ、子爵が本黨の最高顧問になられるなどとの噂もある模樣だが、殊更黨に籍を置く必要もなし名前などは、どうでもよいではないか此の意味に於て子爵が急に本黨に入黨される樣な事もなからう

後藤子首相訪問

【東京電報】後藤子は九日午前十一時首相邸に加藤首相を訪ひ要談するところあつた

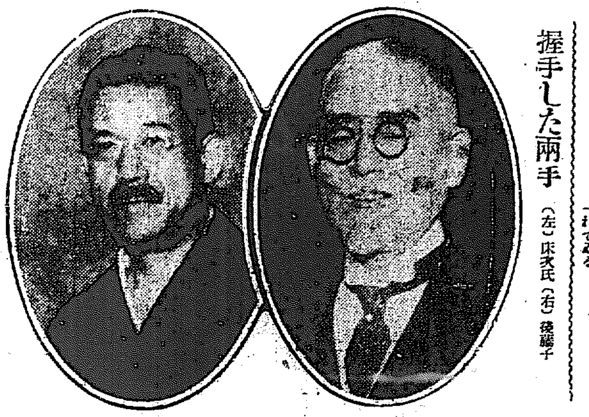
普選違反の恩赦五千
八日の閣議で決定す

【東京電報】八日の閣議は新選擧法施行に依る恩赦につき決定した即ち恩赦範圍は選擧違反に係る報酬を受けた選擧人及び地方選擧に波及して違反となつたもの五千人に上る由

床次氏とは單に意見の交換
今の處政黨入りの要なし
後藤新平氏語る

【東京電報】八日深更床次總裁と會見後後藤子は機嫌よく語る

余が本黨に入黨するが如き事はない余は何れの政黨とも關係なし、政黨に入り若くは提携せざれば余の仕事が出來ずと云ふは政黨者流の云ふ事で余は例へば日露交渉でも仕遂げたではないか、政黨に入らずとするも總理大臣にならずとするも國民の總裁を以て自任して居る余の仕事は手に餘る程どあり、二六時中國家民人のため最善を盡して居る床次氏とは單に意見の交換をなしたのに過ぎない、床次氏は本黨總裁で敢て余に援助を乞ふが如き事はない筈だ、援助を必要とする黨派ありて余が之を必要と認むれば援助する、



握手した兩手　（左）床次氏（右）後藤子

大木伯田中總裁訪問

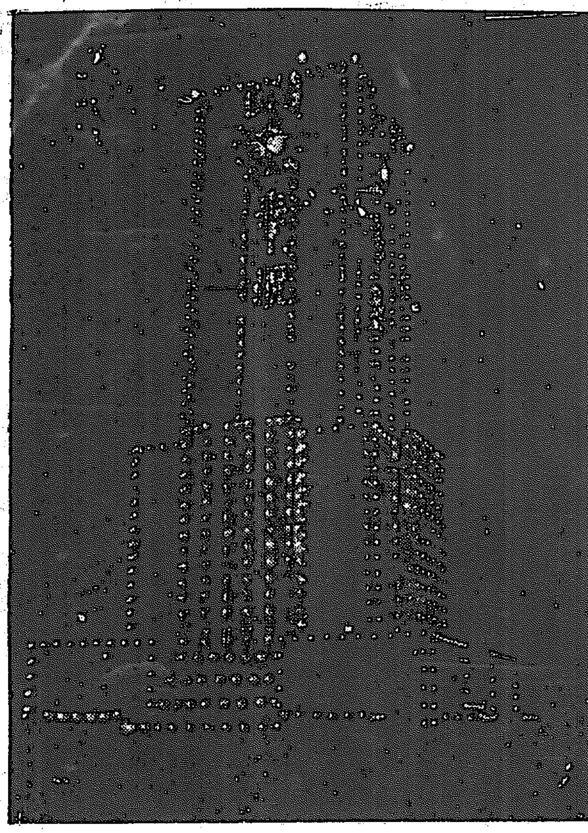
【東京電報】大木伯は八日青山の私邸に田中政友會總裁を訪問し會談一時間に及び時節柄相當注目されてゐる

交渉團體を作る方が急
新黨組織は形勢を見てから
殘留組新黨計畫中止

【東京電報】政革中の合同問題が起るや革新中正の合同不贊成者は假に實業同志會と提携して新黨樹立運動に着手したが、何れも主義政策も異る點が多いので如何に巧妙な手段で新黨の樹立を策しても結局細工の際にはいかないとを悟つた、關、增田の兩氏は新黨樹立には異論はないが、假造りの人形は壞れ易いから今後の形勢を觀望した後、機運の熟するを俟つて實行することゝし、差當り小團體が夫々政黨の間に介在してゐることは各自の不利であるから各黨の母體は暫らく存置せしめ、今のところは交渉團體を造るのが必要であると云ふに意見の一致をみたらしく、增田氏は實業同志會を訪ねて此の趣旨を述べたが武藤會長も四十九五十議會の苦き經驗に鑑みて新黨を組織する前提として一時交渉團體を組織することに贊成したとのことである

西村小橋兩氏
合同參加表明

【東京電報】革新俱樂部西村丹次郎、小橋一太兩代議士は八日午後上京合同參加を表明した



奉祝塔の夜景

京城府の銀婚式奉祝塔は八日全部の裝飾を終つたので九日朝來足場の取外しにかゝつたが昨年御成婚式當時の曲線式奉祝塔とは又格別趣きを異にした近代式ゴシック美を表現し下部の裝飾に對して上部の極彩色と調和して燦爛の赤誠を現してゐる尙八日夜始めて點燈し闇に浮び出した燦光に一入の奧觀を呈した

與黨二派が憲政二派になつた丈
協調は依然と閣議で報告

【東京電報】政、革、中合同問題につき加藤首相は非公式に八日の閣議で先般來田中總裁犬養遞相等より諒解を求められた顛末を詳細報告し、尙其結果從來の政友、革三派協調は今後憲政の二派協調となる譯なるも將來との二派が依然協束を固め現内閣の政策遂行のため十分協調を保ち行く方針に何等變りなき事は田中、犬養兩氏始め合同する各黨派も全部諒解の上なるより現内閣にとつては何等の影響なく動搖もないとの意味を述べ更に遞相よりも他意なき旨を披瀝し諒解を求め各閣僚間に腹藏なき意見の交換があつた

合同後に所信實現
犬養氏眞意を披瀝

【東京電報】犬養氏が今回政友會と合同せるに就し多年の政治的經歷に鑑み之を非難する者多きに鑑し八日古島氏を通し犬養氏の眞意として披瀝せる所に依れば余の所信は合同後に實施す今暫く默示されたしと云ふにあつた

京城四平街間にも話が出來る
電話連絡を打合せて歸任の
近藤遞信局事務官語る

北支那及滿洲を視察中せる遞信局事務官近藤鑛三郎氏は曰く『滿洲より朝鮮へ移入される穀數は年額一千萬圓に達する狀態であるが其取引の中心市場たる四平街と朝鮮との電報往復數は一日二百通乃至二百五十通に上り京城四平街間の直通電信線の必要を認むるので鐵道局當局と共に協議して打合せを行つたが滿鐵側も亦此の必要を認め相當考慮する事となつた。更に電話回線に就ても幸ひ近く京城奉天間の直通電話が開通する筈であるから此の際滿鐵線電話直通の際に奉天四平街間現在の鐵線を銅線に改めるに於ては京城四平街間に延長直通電話の連絡も可能性があるから此點も合せて打合せを行ひ滿鐵側の諒解を得た。哈爾賓長春間の電報往復狀況は一日百二十通に上るので是亦直通連絡を行ひ得れば理想的であるが領域外に關するから切めて長春朝鮮間の直通線を架設し得た丈けでも將來北滿開發の爲に資する處大なるべきを以て是も亦打合せて歸つた大連に於けるラヂオ計畫は目下尙機械の試驗中に屬するが整て北支那滿州に於ける取引其の他に利用せらるべきは勿論であるが今の計畫では電力が稍弱く送話困難に關し受信者は強力受信機空中線等を設備せねば聽取困難で、夫には正式の許可を要するが支那領域内に於て日本人が正式に無電聽取裝置を許可されるや否や疑問であり若し支那人に先んじられるに於ては在留邦人の商取引上不利益を蒙るべきを以て領事を始め在留邦人は目下其の對策に就て研究中であつた

井上氏動靜

【城津支局特電】井上準之助氏一行は八日午後八時四十分官民多數出迎へを受けて城津驛に到着直に市民の歡迎會に臨み丸二旅館に一泊九日午前七時三十分發國境滿鐵に向つた

中正非合同派
反對の見得を切る
十日俱樂部態度表明

【東京電報】中正俱樂部の非合同派と見做さるゝ杉、坂東氏等十四名は八日午後六時日本橋某料亭に懇談會を開き政友會交渉の結果一部有志の聯盟會なるに拘らず合同派は俱樂部として合同するが如く宣傳し居るを以て俱樂部の態度を鮮明にする必要あり更に十日午後一時本部に正式代議士會を開き合同問題に關する俱樂部の態度を聲明することゝなり當日迄に脫會屆けを出さざる者は旣に合同參加を聲明しつゝあるも依然反對者と見做し俱樂部を脫黨の恐れある者は除名處分に出づべしと非合同派では主張してゐる

三氏贊成確實
革新派の言分

【東京電報】合同問題でその去就を疑はれて居た革新俱樂部の關直彥、淸瀨一郎、田淵豐吉の三氏は確然、合同に參加すると言明して居る

復興債券收入の半分を復興に充當
運用委員會の協議

【東京電報】預金部資金運用委員會の議案二項は今月下旬頃大藏省に開會し

一、本年度に於ける復興貯蓄債券收入金の運用計畫
二、預金部の不良貸付整理

に付き審議を行ふ由であるが復興貯蓄債券收入金の運用に關しては從來預金部資金の運用に就ては協議會があつて本年度の運用方針を決定したが今回預金部資金運用委員會が新設されると共に右協議會は廢止さるゝに至つたので前に決定の分も改めて預金部委員會に附議することゝなつた次第である然し大體に於て從來決定した方針を踏襲し收入金の半分は災害地の復興に充當する筈である、而して預金部資金の不良貸付整理に就ては大藏省に於て前記委員會に提出すべき整理案を作成中である

補塡の軍團樺太派遣
日本軍撤退後の治安維持

【東京電報】日露基本條約の成立に伴ひ北樺太の日本軍は撤退すべきに代り政府は其後の治安維持上北樺太の駐屯を必要と認め最近第二師團より約二百名樺太に輸送された、而して派遣隊は恰も戰勝の結果樺太を占領した如く意氣揚々と乘船した

辭令

任朝鮮土木技師（七等待遇）　大森鶴吉
補京城府土木技師（五月七日附）
實業學校教諭兼道技師　今村忠夫
任實業學校長兼教諭（七等）
淸州農業學校長
實業個校教諭　野村勝
公立實業學校教諭（七等）
補統營公立水產學校教諭
命統營水產學校長事務取扱
高等工業學校教授　平賀良藏
兼實業學校教諭
任實業學校教諭兼京城高等工業學校教授

●始興郡種苗業組合組織● 京畿道始興郡内蔬苗業者は今回始興郡種苗業組合を組織し五月九日午後一時より安養驛前高瀨農場で設立總會を開催した

人事消息

▲筧遞信省監督局長　十三日朝入城朝鮮ホテルへ投宿の筈
▲園田同運輸局長　同上
▲戶田同旅客課長　九日入城
▲田中總督府通譯官　八日歸城
▲古川鐵道省人事課補任課長　就任挨拶の爲め九日本社を訪問
▲戶田教育監部第二課長　同上
▲郡山拓殖局書記官　十一日朝南鮮を視察し歸京の筈

公會私會

◇下岡總監招待　下岡總監は目下入城中の安藤滿鐵理事を主賓に其の他各局長等合計十四名を十日午後六時半から官邸に招待晩餐會を開催、續いて十三日は目下開催中の鐵道會議列席者合計十三名を午後六時半から官邸に招待晩餐會を開催する筈

對山錄

本黨と後藤子の握擧、そりや不思議はないにしても、大木伯が今以て政本合同に否定してゐるは大きに御苦勞。床次、田中は默契なんて信じないものは勝手に信じろ

◇

誰にでも、しくじりはあるが、今度の合同を見ると、小泉策さんの策なるものも甚だ以て頼りない。やつぱり横田あつての小泉だつたかナ。

◇

一番トクをしたのは政友本黨、次は政友會幹部、[illegible]氣味か[illegible]氣味か、あまり氣味はよくないに相違ないが今しも猛烈に吹まくる政革の不人氣風それを睨めて至極涼しさうにしてゐる。不人氣風は廻り持ち、あすは何處を吹くやら。

◇

增田の新黨樹立も見合せたさうな。それがよい。なまじ新黨の旗幟を張るより、交渉團體位で自由にやる方が氣樂だらう

◇

犬養氏を呪ふ聲は、みな犬養氏の口から出た聲の反響だ、軍閥だの政黨だのといふ犬養氏の辛辣な惡口は、すべて自身に返つて來つゝある。今更、誰を怨みん樣もなし。

◇

銀婚の御式を機として、キリスト教婦人達が一夫一婦の運動開始、結構には思ひますが。それより先づ國母陛下の御話を、少し許り學んで貰ひたいやうにも思ふ。

火焰の舞（二十四）
前田曙山作　小寺耕嶺畫

失火と上人變死の椿事は、名主から係りの役人に訴へられたので定廻りの鈴木庄九郎といふ同心が手先を連れて直出張つて來るといふ報告を得た。

『田中氏、拙者は一先づ此處を逃去致す。其許も今夜は引上げられたが宜しからう。然し呉々も申し置くが、御疑論と大念とは、上人が死んだが爲に、外に洩して居る者が無いと油斷すると大間違ひで厶るぞ。外に目を瞠てゐる者があればこそ、上人が殺害されたのぢや。隨て其者が其許を狙はぬものでも無いに因つて出入座敷とも、之から先は十分に氣を附けられるがよい。お糸殿も又其通りで厶る』

と云ふ右門は恁う言ふかと思ふと、忽ち闇の中に吸ひ込まれて了つた。

茂兵衛も之を一段落にして、一先づ西の里に引上げ、凡ての話を式部に告げやうと考へた。

『お糸殿、拙者は一先づ之でお暇れ致す。然し決して御心配なさるな。貴方の御身は必ず拙者が引受申すから。』

茂兵衛の言葉には、男の俠血を絞つた熱誠が籠つて居た。

『難有う厶います。ですが段々氣味の惡い事ばかりで、妾はどう致さうかと存じます。』

氣丈の女も目に見えぬ惡魔の脅迫に、怯えた心を一層勞らして居た。

『いや只今お暇れ申しても、又明日にでも何ひ申すし、自然急用の節はお使を下されば、飛ぶが如くに參るで厶らう。今日の出來事は拙者よりも一應竹内先生に申上げねばなりませぬ』

『先生に御内の事を仰せられますと妾は面目次第も厶いませぬ』

『夫は何の事で厶るな』

茂兵衛の問に、お糸は耳まで眞赤にして、初々しく嬌羞んだ

『ハヽア、此女が上人の世話になつて居られた事で厶るか』

無遠慮に言はれて、お糸は顏から火が出る思ひだつた

『いや先生樣の方が、大凡御振舞の無い譯は厶らぬ。然し夫は御疑懸を取戻す爲めの手段となれば、先生もお咎なされず、又身を汚したとは言はれませぬのぢや』

『左樣仰しやられると、妾は甦へつたやうな氣が致します』

『いや、下らぬ世話な事を御心配なさらぬが宜しい。』

お糸は何となく茂兵衛が恐はしかつた。夫が女の生溫い血の中に萌めき出た戀で有るや否やは知らぬけれども、茂兵衛が側に居てくれさ、すれば、心丈夫なのである。然し鈴木庄九郎が出張つて來たと云ふ案内があつて、群居る人達は稍明擾めいた。茂兵衛は上役人に顏を合さぬ中に、此場を引上げて了ひたいと思つた。

『然らばお糸殿』

『では何卒又明日にでも。…貴方樣がお出で下さらないと、妾は心細くてなりませぬ。』

女の切々の思ひが、火のやうな茂兵衛の五臟六腑に浸み渡つた。

一つの身體は何時しか一つに密接した。お糸の熱く血が、暖かい溫か味を以て、若い茂兵衛の身に觸れると、足の爪先から髮の毛の生え際まで、言ひ知らぬ感謝が蜿蜒打つた。

冴えた眦と、優しい目元とは別れ際に無言の驕きを交した。其所には千萬無量の睦まじさが、人と人との間から、凝と眺めて居た江藤の眼識に、怡悅と嫉妬と、焔と猜忌とを退路にした殲滅な表情か、物凄い冷笑を泛べたのを、誰有つて知る者がなかつた。

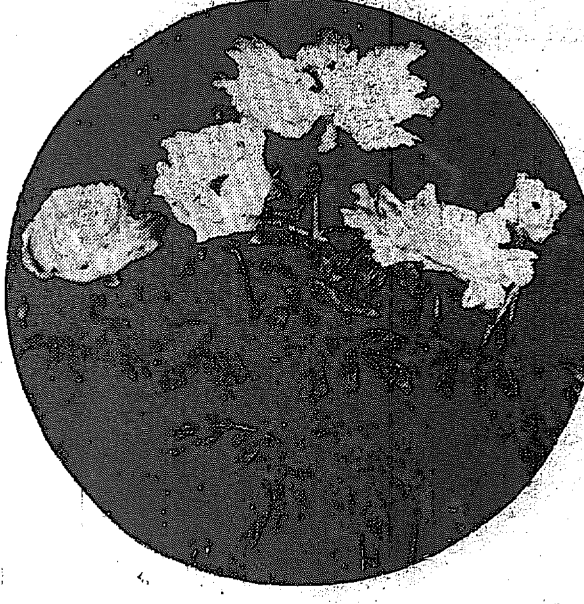
天氣豫報（十日）
曇　一時晴

溫度	
八日正午	一七、〇
七日最高	一八、五
最低	六、三

神經衰弱　不眠症治療劑
カルモチン
神經衰弱・不眠症の治療法としては其主因たる神經系統の亢奮及擾亂性の異常亢進を常態に復せしむるを以て最も重要なる第一要約とす。カルモチンは神經藥として最も合理的なる組成を有する化合体にして・神經亢奮に對し極めて優秀的確なる鎭靜作用を發揮し而も全く無害性なるを以て當代第一位の良劑として知名大家より處方愛用せらる。
カルモチン錠　三〇錠　金九拾錢　一〇〇錠　金二圓四拾錢
發賣元　株式會社　武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
本欄特別廣告一手扱　大阪京橋二　第一廣告社

効率高き
補血滋養強壯劑
ポリタミン
完全に榮養を補給し・徹底的に強壯作用を營む
貴重なる榮養原アミノ酸製劑の世界的完成品
最近榮養學說より理想的にして最も有効なる榮養原たることを立證せられたる諸種有要アミノ酸に臟器神經強壯補血劑グリセロ燐酸鐵を配せる學理的製劑なり。貧血・羸弱・神經衰弱・病中病後・姙娠時・產後・肺結核に應用して優秀なる効果を收む。
（價格）ポリタミン液狀　二五〇瓦　金二圓五拾錢　五〇〇瓦　金四圓五拾錢
專賣特許
說明書郵呈
製造元　大五製藥株式會社　大阪市大和町
株式會社　武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
小西新兵衞商店　東京本町
25—300

海軍大演習結果發表
移民優遇　日墨新條約



牡丹（月世界）—花の直徑が八寸七分 大田 佐藤作太郎氏作

銀婚デーを迎へる 庚子幼稚園の歡び

園長大和田リウ子刀自が 努力の二十五年

全市を擧げて奉祝氣分に浸る十日を南山町の庚子幼稚園は一しほの感激と歡びを以て迎へようとしてゐる、庚子幼稚園は明治三十三年兩陛下御大婚のみぎり、この御盛典を永久に記念せんとして設立せられたもの、雨や春風秋雨二十五年、竹の園生の御繁榮と共に日に月に面目をあらためて茲に目出たい銀婚デーを迎へるのであるから その感激その歡びが深々でないのも當然と云はねばならぬそこで十一日（十日を延期）には既報の如く全市の幼稚園と聯合して奉祝大運動會を擧行することになつてゐるが、銀婚デーを前にしてこの恵まれた幼稚園を訪ふと若葉から匂ふ靜かな幼稚園は無邪氣な子供達でおもちやの箱をひつくりかへしたやうな騒ぎ、そこには唯平和と幸福のみがあつた、保姆の堤梢さんは大和田園長に代つて語る 古城梅溪さん、山口太兵衛さん其の他有志の奔走で南山本願寺の一部を借入れ園兒四十餘名を收容したのが本園の濫觴です、其の後年と共に子供も増加し大正十二年には百三四十名に達しました、只今は二百四五十名に一クラスに七十名から收容してゐます：庚子幼稚園は擬和居留民團で經營し民團廢止と同時に府に引繼いだのであるが、何しろ府も貧乏だから度々縁切り話が持ち上り府協議會でも絶えず問題になつたもので去る三月中開かれた府協議會でも彼此の問題に論戰の花を咲かせたが結局斯かる由緒ある幼稚園を全然廢止して了ふのは餘りだ、これは石に嚙りついても是非存續せねばならぬものだとの議が勝を占め新に一萬何千圓かの基本財産をこしらへることに決定した、これでこの幼稚園の基礎が固まつたのは千秋萬歳……時が時だけにいよ〳〵目出たい譯である、猶『汽笛一聲新橋を』の鐵道唱歌で名高い國文學者大和田建樹氏の未亡人で園長大和田リウ子刀自は彼の現在の園舍は大正十二年に新築したものである

ネグラス島 強震襲來

甘諸被害夥し

【馬尼剌七日發電】最近フイリツピン群島リツノネグラス島に日々地震襲來し中部ネグラス地方のイスペラ附近並に東部ネグラス地方のツマグエテ附近に於ては耕作中の甘蔗に可成な損害を蒙つた今回の地震は近年稀に見る強震でネグラス島の甘蔗諸地方に於ても住民は戰々惴々として居る

ザンニ中佐は 今日も飛ばぬ

【大阪電報】ザンニ中佐は九日朝土浦から大阪が飛行に不適の旨電報あり又その後から恢復の通知があつたが九時十五分までには準備せなかつた

生きた修身の材料

鴻恩に浴する 朝鮮の孝子節婦

【東京電話】銀婚の御大典に表彰せられ金一封を賜る全國三百八十名の節婦孝子中には何れとして生きた修身の材料ならぬ人はないがその内左の十五名の朝鮮人がある

育英 金貞姬 京畿開城郡
勸業 朴益洙 慶北醴泉郡
地方振興 李教楠 平南大同郡
公益 韓駿教 平北中和郡
孝子 西門圭 全北錦山郡
同 金鍾權 忠南公州郡
同 高濟旋 江原平昌郡
節婦 宋永南 咸北城津郡
同 李尚 慶南山淸郡
李芝賢 全北任實郡
洪氏 忠南牙山郡
李元林 忠北永同郡
趙金玉 咸北明川郡
盧仁石 黃海松禾郡
高氏 全北沃溝郡

右の內節婦金玉は十八の時十一の男に嫁したが二ヶ月目に夫は死んでしまつた、その後四十歳の今日迄貧苦と戰つて亡夫の父母に孝養を盡してゐる、又、洪氏は悲喪の傷療の邊に小屋を建て三年を暮したが又現が死んだので遂に五十四歳の今日迄、墓の傍を去らぬのである、又孝子金鍾權は父が難病に罹つたので人の生血を飲ませれば助かると聞き自分の指を切つて吸はせたが遂にその甲斐もなく父は死んだ、その後母が病に罹つた時、鯉を食へば癒ると聞いて冬の夜、堅氷を砕つて鯉を釣り母を全快させた

兩陛下御生母に

特別叙勳の御沙汰

【東京電話】兩陛下銀婚の當日たる明十日畏き邊りでは特別の思召を以て兩陛下の御生母は勿論其近き親戚を始め多年側近に奉仕した人々と前宮功勞者に對し敍勳の御沙汰と記念の盃賜品等に夫々一封を賜る由拜承するが聖上陛下の御生母元典侍柳原愛子刀自は勲一等に敍せられ寳冠章を授けられ又皇后陛下の御生母なる九條（道孝公夫人）イク子刀自にも記念品と御目錄を賜はると

優待パスを利用して 瀛車の箱乘り稼ぎ

支社長實は前科二犯の大賊 脱走の犯罪も發覺

【平壤特電】京城某新聞社平壤支社に支社長として最近まで勤務してゐた鍋島文雄事通稱加藤久雄(三〇)は昨年十一月同社に就任以來鐵道の優待乘車券を利用し平壤京城間及び平壤安東縣間の列車に乘込み箱乘りをなし更に自動車で市中を馳廻つて窃盜を働き三昧の生活をして居たが彼は贓品の一部を殘して自ら着用し妻女にも着せしめ常に贓品の衣類を纒ひて豪奢に出入し秘かに警察署の自分に對する態度を窺つて居たが同署では最近いたり漸く同人の行動に疑ひをいだき其の原籍地と稱する福岡市に照會して見たが右の如き者の籍を有せざる由の返事が來たので愈々怪しみ調査を進めると同人は物盜前科二犯の曲者で二犯の際は刑期二ヶ年六ヶ月の內服役八ヶ月目に外役の監督の目を盜んで脱走した者である事が判つたので警察署では彼の逃走を警戒して居ると彼は多少警戒の手の廻つた事を感知し俄に支社長を辭し一と稼ぎして高飛びせんとした處を六日遂に逮捕した同人の家內には贓品約三千圓程も積んで山を爲し平壤市中だけの質屋に汽車中で窃取した贓品を入質しただけでも約二千圓に上り其他の犯行は目下取調べ中であるが、新聞社用のパスを利用して汽車泥棒を働くとは稀代のことゝ

ピストルで 妻を脅す

無理に同棲を續けてゐた

同人の妻ふさ子(三〇)は元龍山彌生遊廓某樓の娼妓で最近竹島が落籍した者で最近竹島が汽車稼ぎをして來るのに怖氣付き再三離縁話を持出したが何時も竹島からピストルを以て脅迫られて離縁もせず今日までズル〳〵と同棲して居つた者で警察でも同人には同情してゐる

精巧な 僞造紙幣

仁川で發見

【仁川電話】八日仁川宮町一六伊藤洋品店が賣上金を銀行に預金せんとしたところ一枚の十圓僞造紙幣が發見され直に仁川署に屆け出でたので、仁川署では犯人逮捕に手配中であるが該紙幣は第七八四號組印行番四九八四三號の印があり一寸見ては識別出來かねるほど巧妙を極め普通の程度から見れば相當永い間使用されたものらしく折り目の破れを貼り紙でつなふてゐるが斯る僞造紙幣が他に流布されてゐる見込みである

數百名の學生團 教育總長邸を襲擊

負傷者多數＝北京の騷ぎ

【北京七日發】各國から還附される事になつた團匪賠償金の使途に對し教育總長の處置に反感を抱く者少くないが七日午後これ等の學生六七百名は教育總長の私邸を襲撃し巡警隊と大衝突を起し双方多數の負傷者を出した

若き日の影

ダリヤ模樣

着こなしにも都びた 浦原千鶴子さん

大和の宮命街で彩りの美しいお孃さんの中に浦原千鶴子（一六）さんがある、遞信局長浦原久四郎氏の令孃で東京府立第三高女出身の才媛である、東京から移し植られたダリヤの蕾も都びて錦糸雀のやうに快活な千鶴子さんは近頃一入新緑の京城に懷かしみをもたれて來たゝだ京城には少女の心も打解けて睦み合ふまでに新しいクラス、メートがゐないので山を築る緑色に對しても寂しい顔を向けねばならなかつた、千鶴子さんは畫に堪能で近頃はよく龍頭の下で花の薬房を浴びながらカンバスに向つて若い天才の閃きを油繪の箱庭に運ばせてゐる『この間から私の作品を部屋に掛してくれとやかましく言つて來ますけれども何だかはづかしくて……』とやさしく云ふ千鶴子さんは小脇にダリヤを泛べた『サフォの曲』から林を取つた模樣の袷を上品に着こなしてふくよかな顔にそのダリヤの一輪いみがしく浮び出してゐた（寫眞は浦原千鶴子さん）

銀婚式に因んだ しろかね巻 華やかで温しい

お手軽い銀婚式に因んだ『しろがね巻』です、十七八歳から二十四五歳までの令孃若夫人向きで非常に華やかな髪です、始め根は兩耳前髪と四つに分けて根を結び耳の毛は逆毛を立てゝ餘り大きくない耳隠しにします、其の耳隠しは耳の後は上部を減して顔の方は斜に下げて來ます、前髪は七三にして七分にわけた方の毛を更に二つに分けたやうに見せます、そして三分の方の毛と共に三つ大きくウエーブして額の形を美しく見せるやうにします、全體に鏝を餘り強く當てないで逆毛を立てゝふつくりと根に持つて行つて結ぶのです髷は上下二つに分けて丸く三寸ばかりに捲へたすき毛を心にしてくる〳〵と卷いたロール卷を二つ重ねるか、お髮の長い方は二つに分けて編んだのも宜しい、結び上げましたらスペイシビンの大きいのをさしますと一層髮が引立ちます、全體にまとらかな柔かい感じを持たせるやうにするのが宜いのです（京城美粧倶樂部考案）

札付の 不良少年

動物園館へ入場して女學生らしい婦にけしからぬ振舞をする三名の少 …… 都遊惰常習に違せず放免し手古掛つてゐたが今度は愈々總督府の ……

八日午後府內私邸前一五一番地先の共同井戸を修繕中松月洞二七宋 …… 如く思はれるが所有者が判明せ ……

張氏賣る

鎭海へ 海軍の二機

けさ仁川出發

【仁川電話】八日午後仁川月尾島海岸に着水した佐世保大連間連絡飛行のS十八、十九號は九日午前七時鎭海に向け出發したが、警備艦『一』も兩機の出發を見屆て同八時半拔錨した有志間では兩機搭乘の勇士を慰勞するため料亭『銀水』に宴席の準備をしたが飛行士の都合で中止となつた

木浦無事通過

【木浦特電】九日朝仁川發の海軍飛行機二臺は午前九時半木浦上空を通過し十時半鎭海に向つたが沿岸は見物人で人山を築いた、が兩機は九日鎭海に一泊の上十日朝佐世保に歸航する豫定であると

內資洞小火

九日午前零時十分府內々資洞七京畿道地方課職員文泰爵方温突より失火し温突一間を燒失した損害五十圓

あすから三日間 大京城歡びの渦

御代萬歲を壽く 各方面の催し物

京城では十日、十一、十二の三日間美麗な裝飾を施した花電車三臺を市內線に運轉し奉祝氣分を附けることにした花電車の運轉時間は毎日午後一時東大門車庫を振出しに本町線鍾路通り黃金町線西大門美洲通り南大門通り龍山線龍山竹添町の順路を經て四時半頃運轉を終り夜は七時から大體右と同樣の順路を通り十一時頃迄運轉する豫定である

各町々の催物

▲新町（十日より三日間午後七時より十時）町內演藝場で藝妓手踊二輪加ビラ其他▲本町二丁目屋臺一臺二十名（三日間）▲櫻井町二丁目提燈行列百五十名▲黃金町二丁目同上假裝行列四百二十名▲大阪朝日支局同上及名取り囃子二百五十名▲長谷川町屋臺一、日本囃十五名（三日間）▲黃金町並木町提燈行列三百名▲黃金町一丁目山車一、十五名（三日間）▲本町三丁目提燈行列二百名▲明治町一同四百名▲黃金町三假裝行列三七名▲本町二丁目屋臺一、小供提燈行列三百名（三日間）▲寳樂館屋臺一、十五名（三日間）▲各町聯合青年團提燈行列八百名▲永樂町二丁目宵囃十一名▲櫻井町一丁目提燈行列三百名▲林町假裝行列一十名（三日間）▲觀世寺御行列二百三十名▲丸石商會屋臺一、

本町交通制限

▲自十日至十二日自京城局前至本町五の新町角催物及諸車本町通西行を禁止▲同自正午至午後三時催物諸車東行▲同自午後四時至同六時同西行▲同自同七時至同九時同東行▲同自同十時至同十二時同西行

治安維持法に恐れて 主義者團體凹む

適用の程度を傍觀か

赤旗事件又は民衆大會と今春相當活躍した府內の思想團體は來る十二日より治安維持法が實施されるに就て俄に鳴りを潛めて傍觀的態度を持し只管法の適用が奈邊迄及ぶかに付き內々探食してゐるが目下の處主義者側の見る處では當局の意思が果してどの程度に迄を適用するか全く不明で從つて實施期に纏動するは暖昧其物の不得策なりと思考してゐるが實施後に於て當局の態度が稍明かとなれば何等かの行動に出づるものと觀られてゐる。……を帶びた集會は斷大に許さぬ方針であると

京城府の 奉祝飛行

慶會樓上空で 奉祝ビラ撒く

五月十日銀婚の盛典に際し京城府に於ては奉祝の意を表するため當日朝鮮飛行學校機關十機一式に依託し十日午後一時から三時までの間數回に亘り奉祝ビラ三萬枚を撒布すると

遞信局の 功勞者表彰

十日表彰式

遞信局では十日の御大婚盛典を機として事務上有益なる發明又は改良を爲したる者及び遞信部內の永年勤續者にして成績優良なる左記十一名を表彰すると

京城郵便局 職工 上田貫治
平澤郵便所長 石川耐藏
地境郵便所長 岡田鋼四郎
釜山西町郵便所長 吉永由松
元山本町郵便所長 森永金能
寧邊郵便所長 西野喜代松
遞信局經理課小使長 桑原儀市
京城郵便局 技工 李相王
釜山郵便局通信夫取締 松本作市
同 技工 李德根
平壤郵便局 職工 原穆次郎

面長誤殺事件

土師警部補起訴

楊州郡廣州署土師警部補の面長誤殺事件は京城地方法院檢事局で取調の結果過失致死として起訴され同時に身柄は[illegible]へ送られた

辰市公證役場

新に開設さる

京城府大和町二ノ一六辰市本丸氏は今度京城地方法院所屬の公證人に就職して公證役場を開設したが一切の公證事務を迅速に取扱ひ特に公正證書の效力に付ては契約の正確なることを確保すると共に訴訟をする煩ひを省き直時强制執行をなす利益があるから時間的にも經濟的にも節約すると多大で取引上便宜であると尚辰市氏は先般來上京して各公證役場に就き詳細に事務研究を遂ぐる處があつた

洋服泥棒

高陽郡龍江面下水二七四洋服職工尹昌俊(二九)は八日午後八時頃府內寺洞二三推昌洋服店頭に飾つてあつたフロックコート一着價格五十圓を搔拂つて逃げ出す所を東大門署員に取押へられた

東大門署射擊會

東大門署の春季射擊會は擬寶射場で署員三十九名參加の下に擧行した

圖書館休館

總督府圖書館では十日は銀婚式奉祝の意を表するため臨時休館する由であつた

岐阜縣人會

京城岐阜縣人會は安藤前朝鮮鐵道局長及柴崎前京中校長の送別會を兼ね春季大會を來る十二日午後六時南山町京城ホテルにて開催する事になつたが會希望者は京取市場內平岡氏に申込まれたしと

取消

卅日の本紙に『知事相手に訴訟提起』は內容相違の旨江原道知事朴氏から申越ありたるに付取消す

女學生が 不穩演說

女子雄辯大會 解散で大騷ぎ

【平壤特電】八日午前八時平壤女子基督教青年會主催全鮮女子雄辯大會を南山峴禮拜堂に於て開催中崇義女學校高等科三年李惠卿(二〇)は『朝鮮の現在と學生』といふ演題にて不穩の言辭を弄し取締警官に中止を命ぜられたが一千名の聽衆は總立ちとなり警官に反抗したため私服巡査の應援を求めて解散を命じ主謀者四五名を引致し嚴重に取調べ中であるが今回斯かる危險 ……

あすの奉祝日 貯金は取扱ふ

十日の御盛典當日は貯金取扱を休む日に當るにも拘らず貯金の受入りに限り取扱ふ事であるから十一日は諸官員に休暇を賜ふ旨仰出されたる爲め各郵便局所では郵便貯金事務は一切取扱はぬ事となつた

氣象日報（九日）

大蛇 明治町東拓前空地で 大野

文化ハイトリ紙 見本及定價表請求ハ郵券四錢送 大阪市北區金屋町二丁目 原田効妙堂 振替大阪六四二三八番

せきずい 同病にて手足引ツリ腰足不自由背筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり二錢切手封入申込次第詳報す 兵庫縣明石市三番町 元木本家

るいれき 多年の難病も良藥の効著大なり 切手封入御申越次第詳細申上候 ルイレキ 明石市 横山本邸

宇治新茶發賣 茶問屋 雄谷本店 京都市上珠數屋町 電話下三八五六番

チクノール 鼻耳咽喉 蓄膿症に 効顯偉大 製造元 合名會社 三鱗製藥社 代理店 京城

千圓で月利千圓 の樣な實質を狙つて有る 新商業 新發見食料、飲料の元祖 未設地に急募 資本代十二錢郵券にて詳細送る 大阪市港區市岡町二ノ二九三 日本食糧會社

●コレハ便利だ！ 初めて發明せる 算盤いらず 銀行會社商店各家庭等より注文を受け大好評を博しつゝある本器はソロバンを用ひず如何に難なる計算もスグに出來ます ▲掛け算 ▲割り算 ▲小數 ▲分數 ▲利息 ▲立方 ▲平方 ▲開平 ▲開立等が即座に出る便利なる計算器 あります今回發賣記念の爲め定價金一圓五十錢なれど一千個に限り特價一圓 注文は金引替はハガキで申込次第送る 今回注文者五百名限り ●日字くずし字典 を一冊づゝ無代にて添付す 東京市四谷區坂町一八 東京堂 振替東京五九九四四

朝鮮殖産銀行 第二回債券 當籤公告

當行第二回債券第七次償還抽籤本月一日執行ノ處左記ノ通リ（償還元金貳拾萬圓也）當籤候ニ付來ル六月一日ヨリ債券引換ニ御仕拂可致候
追テ當籤債券ニ對シテハ償還期開始ノ翌日ヨリ利子ヲ附セザル儀ニ付御承知相成度候

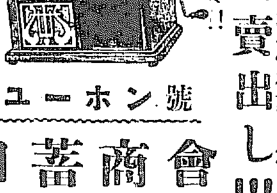
大正十四年五月 株式會社 朝鮮殖産銀行

千圓券 百八拾通 [illegible]
五百圓券 貳拾通 [illegible]
壹百圓券 壹百通 [illegible]

謹告

株式會社日本蓄音器商會ハ大正二年以來本町二丁目釘本洋樂器店ニ出張所ヲ置キ營業致シ居リ候處大方各位ノ御高庇ニヨリ逐年業務ノ進展ヲ見候結果營業上ノ不便ヲ感ジ茲ニ京城支店ヲ新設スル事ト相成申候是レ偏ニ各位ノ御引立ノ賜ト厚ク御禮申上候 右新設支店ニ於テハ今後專ラ代理店卸賣出荷ノ業務ニ從ヒ釘本洋樂器店ハ日蓄商會ノ名稱ノ下ニ直接御得意樣ヘノ小賣營業仕ルベク候間何卒今後共倍舊ノ御引立ヲ賜リ度此段謹告仕候 敬白

大正十四年五月 京城黃金町二丁目一九七 株式會社日本蓄音器商會京城支店 京城本町二丁目一二九 日蓄商會 釘本洋樂器店



銀婚式祝賀記念 大賣出し!!! 定評嘖々！ 定價金四十五圓 特價金三十五圓 ユーホン號 御購入に……直に實用向で愉快至便は本器也 【レコードはワシ印オリエント共釘本が一番揃つて居ります】 日蓄商會 京城本町 釘本洋樂器店 電話長本局1283番 振替京城684番

らい 病に必ず効ある藥 明石市外

貸借對照表（第二十四回決算報告 大正十四年三月卅一日）

資産之部	
土地建物	[illegible]
機械器具什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
預ケ金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
假拂金	[illegible]
貯藏品	[illegible]
材料品	[illegible]
商品	[illegible]
合計	[illegible]
負債之部	
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

大正十四年四月 京城府南大門通二丁目 株式會社

朝鮮總督府中樞院參議正四位勲三等 具然壽 儀 病氣ノ處養生不相叶本月六日午前五時三十分本町四〇番地自宅ニ於テ死去仕候間此段謹告仕候
大正十四年五月七日
友人 朴泳孝 大塚常三郎 李軫鎬
親戚總代
永訣式 日時 葬場 [illegible]

仁俠講演 國定忠次（三十四）

悟道軒圓玉演　濱田如洗畫

女だが強か者

大庄屋須永宗次郎は八五郎に酌のお花には嬲い蟲に取り付いたと云つた時。八『それは一體どんな譯だネ』藤『それはの、江戸からおまんの所へ來て食客をしてゐる大田勇吉と云ふ醫者の伜でお花の叔父が藥物をさせる爲めに雇ひ入れたが間違ひになつて彼女と惡い事をして駈落をした』八『それは御心配な事でございますね、又おまんも何でそんな奴を世話しましたか、長脇差とは違ふ、先方は醫者の伜だ、どうで親分お願ひ申しますと云つた所で、俺は醫者なら臆病も見せうが、醫者には用がねえ斷りさうなものだ、イヤだんだん聞くとな、あのおまん

てお〔ま〕んに命ふ事にしやう、さうすればまさか二人は居りませんとは云ふまい、綺麗に渡してくれる迄してくれゝば五十兩になるまで行つて容子を見やうと決心した　八『宜しうございます、承知しました』

私が行つてお花さんを伴れて來ませう八ツ頃に籠を吊して迎ひに來て下さい　藤『それは有難い、親分共に頼みます、如何に火の車のおまんでも親分が行けばお花を渡すに違ひない、デは明日の八ツ頃迎ひに來るから、しつかり掛合つて下さい、是は手土産の印だ』と五兩紙に包んでそれへ出し、大體に

は澁紙さんの親元を承諾されて籠れて來たもんだ　八『ヘエさうでございますか、所で若旦那、それを何うしやうと云ふんでございますね、心の腐つた女だ、そんな者は女房にする事は出來ねえと綺麗さつぱり手を切つて、その勇吉とかにくれやるつもりですかね　藤『イヤそれは俺も考へたが、三日なりとも女房にしなければ男の一分がすたる、それでかけ合ひに出かけたが、二人は居らぬと云つて、大勢寄つて集つて俺を突出した、如何にもそれが殘念だ、何うであらう、親分の威光でお花を取戻して貰ひたいが出來ようか』[illegible]

乗つた籠で藤六郎は戻つて行く、跡で八五郎、高崎の七之助に猶おの新助と云ふ二人の子分を部屋に呼んで　八『主達も聞いたであらうが、妙な事を頼まれてな……』新『俺ら手間さました、然し親分、多寡が女出入だ、お前さんが行くまでもありませんや、お前さんとおまんとは官勝が違ふ、況して先方は女、こんな事に親分が出て行つた所で、よくお出でになりました、どうぞお花さんを伴れて行つて下さい、私も頼まれて仕方なく世話をしたが今では困つて居ります[illegible]

自惚れだ、何うして親分は姪のやうな奴まで腑かす飯の種性一筋縄で行く代物ぢやアねえ、まづ御用心なさいまし　八『彼奴はそれ程までに俺が老込んだと思つてゐるか』新『おつてはいけませんよ、私共が恐う云ふのも親分の爲で、何も若い姐を見るが面白くて云ふんぢやアねえ、なア七之助、俺のいふ事に無理はあるめえ、若しこれがへまに行つて仲間の者に知れたならば、ホウ、泥溝の八五郎もおまんにやり込められるやうではもう先は長くあるめえ、弱い奴だと云はれるのが辛えから餘計な事だが、若し親分お前さんはさう思ひませんか』と云ふと傍らから七之助も　八『新助兄イの云ふ通り、親分お氣を付けなさいまし』と注意した。

寫眞は旭町一河原へ

時計御註文は 村木時計店 電本四七

お菓子あげましよ ここまでおいで 坊やニコニコ 明治屋 木村屋

感化院へ送る

[illegible]

古井戸から拳銃が出た

[illegible]

聯合青年團員 明夜提灯行列

[illegible]

奉露協定は斷然打切る

[illegible]

驅逐艦隊出港

[illegible]

將棋新手合（三）

東京市日本橋區蠣殻町三ノ十三 將棋倶樂部

七段△福島末光治（東京）　初段▲都部和吉夫（東京）

（圖は前號指手迄の局面）

五月十一日

（舊曆四月十九日）

[illegible]

高級銘酒

全形登録商標

REFINED SAKE KAMOTSURU

TRADE MARK 賀茂鶴

KAMOTSURUSHUZO-KABUSHIKIKAISHA HIROSHIMAKEN JAPAN

朝鮮代理店 河野又一本店 京城府黄金町 電話光化門三四五番

京城旭町三ノ一（三越前入り） 黒田歯科醫院 院主 歯科醫學士 黒田謙市

生の復活悲観より樂観へ

精力の源泉活力

一日一回就寝前服用のエモゴールの作用

生殖器の障害　生殖器性神經衰弱　婦人性的缺乏　老者も若返る　壯者は益々強く　無上の爽快味

THE E MOGOL

定價 十回分金壹圓　廿回分金五圓　四十回分金拾圓　百回分金貳拾圓

御註文の方法

大日本總發賣元 柴崎仁壽堂大藥房

東京本店　大阪支店　京城支店 京城府黄金町一丁目一八五

ライオン歯磨

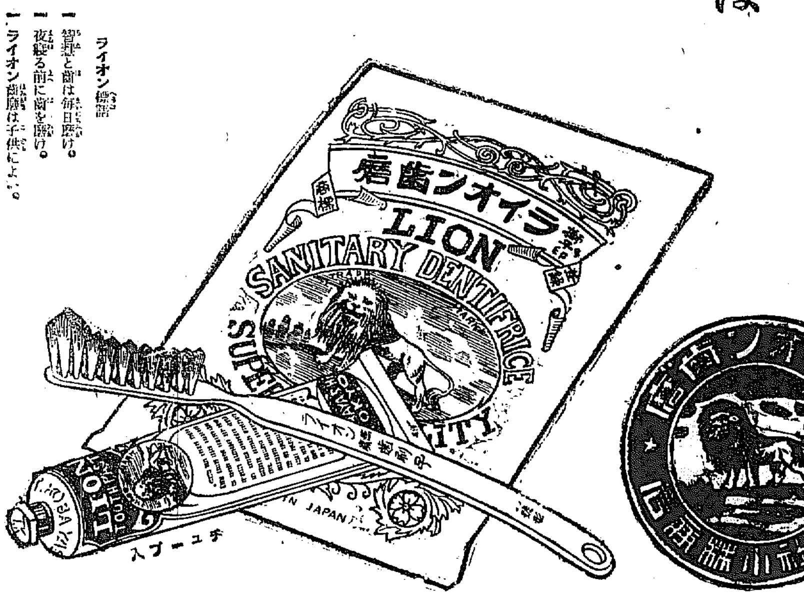
ライオン歯磨は參拾年來、歯磨のみを專念に研究製造する會社の商品ですから、他品の追随を許さない多くの美點長所を持つて居ります。

ライオン標語

一、智慧と歯は毎日磨け。

一、夜寝る前に歯を磨け。

一、ライオン歯磨は子供によい。



東京 小林商店

肺結核新藥

醫學博士 高橋順太郎先生　藥學博士 下山順一郎先生 協力創製

陸軍藥局方收載

ファゴール

肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等の呼吸器疾患に使用せらるゝ内服藥はその數極めて多きも最も賞用せらるゝはファゴールを以て第一とせらる。

▼右諸先生の實驗報告集は御申越次第即刻無代郵送す。

▼粉末錠劑共に各地藥店にて販賣す。

一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社

(FA-21)

脊髄病

アルボースの値上げ 一個に付二錢

原料の暴騰で他は二度も三度も値上したがアルボースは辛抱に辛抱して僅かにこれだけ上げました

能率増進は出世のもとい！

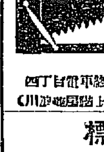
ノーシン 一服のんでごらん 頭はすぐあがれ

髪をやかに美しく黒々と艶を出しふさふさとして心地よく

ジャスミンローズの香は舶來香水以上貴婦人紳士の御愛用せらるゝ佳品なり

オシドリ椿香油

本舗 東京 井上太兵衞



ホシの寫眞は何故流行る　流行る寫眞屋寫眞が上手　安くて！早くて！美しい！　寫眞がよいからますます流行る

六枚焼き二十五錢からどんな大判でもすぐに寫せます。特に出張撮影は一組でもすぐまいります

京城本町 寫眞館 ホシ

肥料會社

登録商標

大阪市東區南久寶寺町四 澤田幸太郎商會

奇歌劇 京城日報讀者優待券 一等七十錢を四十錢に 二等五十錢を三十錢に 三等三十錢を二十錢に（一枚二人） 一覧行

財界のほころび

役人理事 適否は勉強次第

東拓の理事に就任した大藏省の岡田課長を株主が騒ぎ出したさうである。株主の反對するのは『岡田』がいけないといふのか『役人』がいけないといふのか、若し後者とすれば『役人』をいけないとするケースである。

◇

特殊會社、特殊銀行に役人の天降ると何うも面白くない古が天降ると大ていは不評判である。蔵家せずにブラ下り得るのは唯政府の保護があるからだ、といふやうのがあるかも知れぬ。

◇

何故かといへば元來役人は大概の品物でも通用するのだがそれが通用しなくなつて追い出すのだから天降り者は人間として除盤の品物といはなくてはならぬ

◇

それがやつて來るのだ。當然である。

◇

それに天降り者の最も悪いのは勉強しないことである、役人時代から勉強しないのかも知れぬが天降ると尚更しなくなる。勉強しない神様は貧乏神、貧乏神に天降られては迷惑至極である。とはいへ氣持が悪いならそんじよそこらの役人理事よりも勉強することだ、勉強して豫期の、或は豫期以上の成績と評判とを得た暁、現に可なり多いのだから。

京畿道發表 春蠶掃立

京畿道に於ては四月廿七日より五月三日まで一週間に全部の蠶種を各郡に配送し目下は巡回教師指導のもとに催靑中であるが、本春は三月下旬頃より兎角氣候順れ勝で櫻、杏等の花も例年より一週間近くも遅れ桑の發芽も五六日遅れておつたから蠶種の掃立は本月十五六日が最盛期となるのではなからうと豫想されたが四月廿一日喜雨あり其後三回に渉つて降雨ありたる爲め意外に發芽も進捗し寒枯も甚だ比較的少く例年より良好なる發芽狀況にあれば結局二、三日遅れて十日頃より掃立て初め十五六日頃迄には大部分を終了するだらうと豫想せらるゝに至つた掃立枚數は鮮年の桑苗植付本數少く即ち一昨年は二百六十町歩昨年は二百町歩の增加に過ぎず然かも昨年の夏は大旱魃の影響を受け枝條の伸長も不良であるから赤蠶收穫量も大なる增加は望み難く自然蠶種の掃立增加を豫定通りなし得ないのは遺憾である昨年は三五、七七五枚であつたが今年は三八、〇〇〇枚餘を掃立得る增加して三八、〇〇〇枚を掃立るに過ぎない現況である而して其內譯は白繭交雜三六、〇〇〇枚黃繭交雜一、〇〇〇枚其他改良種一、五〇〇枚であつて白繭三一枚及黃繭一千枚を除く外は全部道內產である蠶種の撰擇は產繭の關係に甚大なる關係を有するので道に於ては非常な苦心をしておるのであるが本年は特に撰擇に意を注いだので產繭額は相當な額に上る豫定である只懸念さるゝのは今後の降雨の如何である幸に飼育中にも三四回の適雨を得るならば昨年施した肥料も旱魃の爲めに充分吸收されないで殘つておるから自然桑葉の發育充分となり良繭を得るであらうこの豫想が當れば本年は一萬四五千石の收繭は容易であらう繭價も目下の處では昨年の今頃に比すれば有望視の高値であるし倘養蠶家の爲めに仕合せる事は各方面の適當な地に乾繭場の設備が殆ど完成されることである故に今迄弊害の多かつた繭の取扱が完全に行はるゝことになるだらう

目下乾繭場增築の地方は

抱川郡 山十式 三十石入及取 拔場所三十坪
楊平郡 山十式 三十石入及取 拔場所百三十坪修繕
安城郡 山十式 十五石入及取 拔場所十六坪
驪州郡 山十式 十五石入及取 拔場五十坪
長湍郡 山十式 十五石入及取 拔場二十八坪
開仁郡
金浦郡 取拔場所三十二坪
加平郡 旋火式間拔燃四石入 拔場所二十四坪

と豫想されて居る 節て繭の出廻最盛期は六月廿日頃

朝窯解散配當決定 一株に五圓五十錢

問題であつた朝鮮窯業の解散問題は今回日本ビールの一萬圓買收成立に依つて增配の見込が立ち會社幹部は目下財產目錄の作成と配當金の捻出に苦心してるが同社の重役は最初株主の希望額一株八圓五十錢見當の配當を行ふべく努力してゐたが現在の狀態では到底株主の希望を容れる事は困難なる事情あり重役會合の上作成した財產目錄は左の如く（單位圓）

▲資產

土地（日麥酒）	一〇〇、〇〇〇
建物（同）	一〇、〇〇〇
機械器具（京窯）	二五、〇〇〇
商品煉瓦原料（同）	一三、〇〇〇
窯煙突（同）	二、〇〇〇
什器及備品	五〇〇
假拂金	九五〇
受取手形	八〇〇
未拂金	二、三五四
假受金	一、〇〇〇
支拂手形	三、六〇〇
預り金	一、五〇〇
合計	一六七、六八〇

▲負債

借金（殖銀其他）	五八、〇〇〇
積立金	六、一五〇
貸掛金	三、五〇〇
土管及瓦	七、〇〇〇
合計	一〇六、一〇〇

經常費六萬一千六百八十圓の內より償却費五千六百餘圓を控除して五萬五千六百餘圓即ち一株に付五圓五十錢の配當を斷行する事に內定し來る二十五日の臨時總會に附議する事に決定した

鮮銀金融月報

米 前月末の硬化を受け上旬は好況裡に過ぎたるも中旬に入り外米及滿洲粟の輸入旺盛と期米一時の品騰行き過ぎ懸念とに氣迷狀態なりしも凶作況の年柄なれば先高觀念に安値は買進まれ僅少の下値を示したるに止り下旬に入りては人氣沈滯商談不振裡に越月平均相場四等合格三五圓二六錢

大豆 去月以來滿洲產地の好轉續騰を續けたるも中旬以降各地當用一巡の折柄警戒狀態にありたる矢先、滿洲產地の漸く一服狀態と期正不の伸縮り等四圓の軟風に保伴散軟調裡に越月平均相場滿洲大豆二一圓三〇

粟 上旬奉天粟の軟調に加へて鮮內荷支へ傾向を來したるため相場伸惱りたるも中旬以降必需期のこととて消化意外に宜しく產地品がすれと共に相場は漸次引締り平均相場錢鎰上物一六一〇錢

小麥 依然品薄を告げ居るも實需引立たず略保合の裡に越月せり相場沙里院二二、五〇見當

綿絲布 上旬米棉の足取不調につれヂリ安を辿るが中旬に至り安値には値頃買手現はれ一時反撥的高値氣勢を見たるも結局三百圓掴み保合に經過、下旬に入り大阪三品強度の引下に軟勢氣配なりしも在荷漸減と實需筋の弗々乍ら入注あり相當手堅く二九〇圓要を維持して越月平均相場三二エ一二九八四圓屆三一五圓

砂糖 引續き玖瑪、爪哇市場の保合に內地、茲共にさへ上旬京仁市中糖場相場武四圓六、七拾錢を維持したるも中旬玖馬商糖當の情しより內外共に嫌氣を催し下旬に入りては當地取引武拾四圓拾錢と稍へ實に大正十年以來の安値に落ち込みたり

金融 商況前述の如く金融界亦無事閑散裡に越月今組合銀行月末帳尻を見るに預金合計八七、二三二、四九八圓貸出合計六二、三六一、一五〇圓にして前月末に比し預金に於て一一、九四八、九九六圓の增加を示し貸出に於ては抑て七、二七六、一四五圓の減少を示せり

東拓理事後任 株主問題にする

【東京電報】東拓理事に大藏省の岡田特殊銀行課長を擬任命する事に內定した事が傳へられると同時に株主間では東拓事業の態勢或は振興に就て現在有力な重役を必要とする際銀行會社全般の經驗を有して政府當局方面からのみ任命する事は廣く人材を用ひねばならぬ會社にとつて新總裁の重役選任方針が餘りに偏してゐるものであるる會社は今後重大なる使命を有してゐるだけに會社事業の內容に精通した人物を登用するのが最も緊要の事である殊に會社は總株數百萬株の內政府持株五萬株宮內省持三萬餘株で殘り八十餘萬株は一般民間の所有に歸してゐるにも拘らず蒙藏其他の特殊會社の重役選任と殆ど同じ方法による事は不當であると一部株主間に問題となつて來た

奉取問題 取引人總會開催

奉天取引所の新韓事件は實に重大で何分該市場は國際的であり此の市場に從つて直接間接に衣食するもの支那側五千日本人二千名の多數で此の市場の興廢は是等多數人の死活問題である會社重役は偏へに多數株主は搬込をせぬため失權させても搬込には法律の力を以ても搬込をさせて市場を再興させんとしてゐる而して總東總は如何なることあるとも此の國際市場を維持せしめぬ方針であるが其の決定迄には幾多の迂餘曲折や紛糾を見る可く結局如何に落着するか今は豫測されぬ爲明日から市場を閉鎖した爲重役の態度は此の際總會を開く筈で八日四時から取引人總會を開いた

朝土の新計劃 家賃の取立と賃貸の紹介

朝鮮土地經營會社は本年から大正十三年以來の主として土地建物の賃貸借取扱を業としてゐたが本年から家賃の取立を代行し賃借人の家主の便を圖るべく一般の大規模な土地建物の紹介の業務を開始した、即ち目下京城に於ける不動產は二、三萬圓以上の評價あるもの

總會一揉か 京城の株主急行

朝鮮紡織の紛擾は益々擴大の傾向であるが京城在住株主は八日之が對策に協議を遂げ、取締役廢棄を豫期して株主有志を代表奉天に向け出發したが二十四日の臨時總會は之が爲め一揉あるものと豫想される

奉祝休業

京取市場 京取市場にては銀婚式奉祝の爲め來る十一日は特に前後場共臨時休業

仁川取引所 仁川米豆取引所は銀婚式奉祝の爲め來る十一日は臨時休業の事に決定した

銀行會社 京城組合銀行は十一日奉祝の爲め休業する筈其他會社も同様

乾繭場增設 三井物產が

三井物產では京城、仁川に乾繭場を設置して繭の買入に乘り出して居たが今回その乾繭力二十四日の臨時總會を目論見である

在庫品增加

四月中の府内八倉庫の貨物出入狀況によれば所有しその貨物料は非常に增加を示し小賣その他の在庫品は非常に安全なる擔保を確保するものとして社會的に最も日新しき

全鮮手形交換

京城銀行集會所調査四月中の全鮮手形交換高（平壤未詳）各交換所別左の通り（單位千枚千圓△は減）

京城	九五、[illegible]	一四六、[illegible]	四三七
釜山	三[illegible]	一五、[illegible]	三三
仁川	一〇、[illegible]	七、[illegible]	五八六
大邱	八[illegible]	二、[illegible]	八三四
元山	五[illegible]	一、[illegible]	三四
木浦	三	一、[illegible]	七八
群山	五	四、[illegible]	三二八
計	一六一[illegible]	七九、[illegible]	八九八
比前月	△一八	一八、[illegible]	一三
比前年	△一九	五、[illegible]	四三〇

臨時總會開催 解散案附議

朝鮮釀造株式會社は來る二十五日臨時總會を開き左の議案を附議する筈

一、會社土地賣却の件
一、會社解散の件
一、淸算人選定の件

前月末現在の各庫入庫高[illegible]出庫高[illegible]月末現在[illegible]、前月末に比し[illegible]增加を示したが今その主要品內譯を左の如し（單位個）

玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿絲物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻織物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他紙類	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金屬製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
藥種及染料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
食料品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金巾	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式と米況（九日）

株式 下値淋し 此邊下値支か

二日間の休日と上旬當局の發表控へであるが人氣不振、郵船久原安に人氣沮喪し投げ物多きも下値淋し買狙ひよしとあつて相場は此邊下支へと大過なきが如く中旬相場は可成期待されつゝある模樣である

京取より くどいやうだが綿糸を首め商品界の不況は容易に起題氣分を一掃する事が出來ない之れが斯今株安の原因であらう▲併し綿糸もこゝまで落ちれば最早買材料に供し難いと共に此上の不況は鏡の買場を作るものであるる▲前日後場の大引に多少の投けは出たが人氣は依然冷靜であるは是の點から見ると相場の底こは已に見られない▲金融の背景も云ひ古したが云ひ古したとて事實ダブ付いて居る以上決して買材料でないことは勿論▲高値から二三圓押したとて亂暴を生じたとは見難く好個の押目と見ても的を外れた觀測ではあるまい

軟調含の往來

昨日來新落形調を續けた內地市況も昨後場の大新四圓を安値として一先づ下支への姿となり今朝は大新五圓を處新七圓を引返しを入れたが引續き不勢に人氣は減退し軟調となり戻りは鈍らんとの傾向となつたが前も氣迷に度り物なき一方買ひも脚器の狀況でするとこれと云ふの如き材料の低落歩の高率に加へて一日間の休日網きと綿絲安の脅威から斯くも無氣力の商情を呈せる次第で唯一の買材料

京取から稍寄せ

地株は相場ら子々の商內である仁新の如き連日歩保持から賣物の盛るのも當然だが高値買物が多くても高率の日歩が付いて居る京取に對しては常に小口乍ら賣り物を買物が遂寫し持もあらば高値に逃ばんとして居る右は從來京取と仁新の値開は二三圓に過ぎなかつたものが昨今では十圓內外に擴大して居る勿論兩會社の內容から此の位の値開きは或は當然にも見られるが當然で而かも値頃の加減から京取から罰寄せをするものとの期待から斯くも買付かれるものであらう

京取株式

前場 昨低落の氣先今朝綿絲も利かず大新五圓三十錢鍾新六圓九十錢と小戾しを入れたが人氣稍當頭向を呈し二日續きの休日と相俟ち買氣添はず閑散裡に小戻しを告げ氣拔けの態に大引▲京取十錢高▲鍾新六十錢高▲大新四十錢高

前場手口 ▲京取、洪、趙ツリ、吉見カイ五十枚▲鍾新市川定圓、成溝ウリ、金龍白三カイ六十枚▲大新成溝、田中、洪、金秀ウリ、白井、新田、市川、南カイ二百五十枚

▲**前場歩み** ▲大新八五三〇（寄）四〇 一〇 四八〇（大引）

後場 は大阪の下支へを入れ賣物薄く双方共極度に見送り結局諸株保合閑散裡に大引▲仁新二十錢高▲鍾新二十錢高▲大新二十錢高

後場手口 ▲大新、新田、南、関ウリ、吉見マスタカイ百六十枚

後場歩み 八五〇〇（寄）五〇〇 四九〇 五〇〇 五〇〇（大引）

長期

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
東拓 前引寄	四一・六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 前引寄	一二・五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 前引寄	五・九〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興 前引寄	一・六〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 前引寄	三五・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二三・一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	三・三	三・五	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鍾新 前	一一・[illegible]	一一・[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	八五・〇三	八五・〇八	八五・〇四	八四・九八
同新二寄	八・五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四寄	四・四	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

長期 累計	二三、三八〇枚	
短期 累計	一、二七〇枚	四〇、五一四〇枚
長短累計	四二八、五二〇枚	
帳入日數	百二十六日	
一日平均	三、四〇〇枚	
京取引	二三圓一〇錢	

短期建玉表

	賣方	買方	兩建差引
京取	七	一	四、二三〇
仁取	一三	一	一、一六〇
同新	八	一〇	一、九六〇
安取	一	〇	一、〇六〇
鍾新	四	〇	七、三〇〇
大新	六	三	五、五〇〇

算定と日歩

	算定(圓)	代頭(枚)	日歩(錢)
京取	二三・〇〇	三三四〇	四五
仁取	八六・〇〇	[illegible]	[illegible]
同新	二・〇〇(不)	九・七〇(逆)	四五
安取	九・〇〇	一・〇五〇	一五
鍾新	一七・〇〇(不)	二〇(逆)	一八〇
大新	八五・〇〇	一・六四〇	一八〇

以上日歩三日分

東京現株

銘柄	寄付	大引
東株	一二三・五〇 同新	九九・三〇
鐘紡	五〇・七〇 同新	一二一・五〇
東電	二一・九〇 同新	一二・五〇
日清	四四・七〇 同新	三六・九〇
富士紡	九九・六〇 同新	二一・六〇
東紡	[illegible]	八三・七〇
郵船	[illegible]	九・九〇

大阪長期

銘柄	寄付	大引
鐘紡	二四八・二〇	二四七・二〇
同新	一七八・九〇	一七八・一〇
大株	(〇)九六・六〇	(〇)九六・二〇
同新	七五・一〇	七五・三〇
郵船	二四・七〇	二四・八〇
同新	四五・七〇	四五・〇〇
商船	一二・八〇	一二・八〇
同新	一〇・二〇	一〇・〇〇
日石	一〇二・三〇	一〇二・三〇
東新	[illegible]	[illegible]

大阪短期

銘柄	寄付	大引
鐘紡	二四六・九〇	二四六・七〇
同新	一七・七〇	一七・七〇
大株	(〇)九六・二〇	(〇)九五・九〇
同新	一七・一〇	一七・〇〇
郵船	七一・七〇	七一・七〇
同新	四五・〇〇	四五・〇〇
商船	[illegible]	一五・八〇
同新	一二・〇〇	一〇・八〇
日石	一〇二・一〇	一〇一・六〇
東新	一〇四・〇〇	一〇四・〇〇

銘柄	寄付	大引
前場 大新	八五・二〇	八四・八〇
大新	一六・八〇	一六・九〇
後場 大新	八五・二〇	八四・八〇
仁新	一七・三〇	一七・〇〇

仁川期米

前場 大阪の持合移りに相變らず氣乘らず三十六圓六十五錢に始め通附動かず引際過ぎ思ひの賣物に漸く七十錢臺を見せ閑散味に大引（前日比較）仁川四丁高▲大阪同値

後場 大阪が閉散小相場なると殘存米發表期の迫れる折柄二日續きの休日とて此間の成行き案じ總に双方愈々玄疎み後場は寄七十錢六十七錢と幅不動に大引（前場比較）仁川一丁高▲大阪同値

	當限	中限	先限
前場	三六・[illegible]	三六・[illegible]	三六・[illegible]
後場	三六・[illegible]	三六・[illegible]	三六・[illegible]
出來高	一二〇〇〇	一五五〇〇	一二〇〇
累計	一九二〇〇〇	[illegible]	[illegible]

各店の仕合せ

當限賣方 丸ウ八五〇〇▲ス丸二四〇〇▲丸福三〇〇▲丸カ八〇〇
同買方 丸イ一〇〇〇▲丸ウ二〇〇
中限賣方 丸マ一〇〇〇▲金太六三〇〇
同買方 丸マ六七〇〇〇▲ス丸二一〇〇〇▲丸福二〇〇
先限賣方 金益三六〇〇▲丸玉二〇〇▲ス丸一六〇〇▲丸イ七〇〇
同買方 金太九〇〇▲丸カ四〇〇▲丸玉一七〇〇▲丸マ一〇〇▲金益一〇〇
▲丸米九〇〇▲丸マ一〇〇▲丸大四〇〇▲山布四〇〇▲丸福二〇〇▲丸タ二〇〇

各地期米

	前場	後場
東京 一節	四一・二九	四一・二九
二節	三・二五	二・九
三節	三・七〇	二・八
四節	三・七〇	二・九
五節	三・七〇	二・九
六節	三・七〇	二・七
七節	三・七〇	二・七
八節	三・七〇	二・八

	前場	後場
大阪 寄付	三八・九〇	[illegible]
止め	三八・九〇	[illegible]
中限	三九・四五	三九・九〇
一節	三八・八五	三九・一
二節	三八・八五	三九・一
三節	三九・九一	三九・〇
四節	三九・九〇	三九・一
五節	三九・九一	三九・〇
六節	三九・九〇	三九・〇
七節	三九・九〇	三九・〇
八節	三九・一	三九・一
九節	三九・一	三九・〇
十節	三九・一	三九・一

引既線配八十八錢

	前場	後場
○神戶 寄付	三九・九五	三九・四五
止め	三九・四一	三九・四二
○下關 寄付	三九・九九	三九・四九
止め	三九・六	三九・九九
○桑名 寄付	四〇・二五	四〇・二九
止め	四〇・一〇	四〇・三一

鮮內正米

京城 先約渡米の原料買附にて仁川手堅き移りを入れ居る爲め期米軟調も反發薄く合格物は丸キ三等三五圓九〇四等三十五圓四五の聲物薄なるが白米の入注薄に賣渡へざる上一部處分の物あり十錢方引締み取良都三三圓九

京穀延べ 前場 六月末三六圓四九 四五 四〇 四三 四一 出來
後場 六月末三六圓四〇、三九 三八 出來高千九百五十石

正米標準値 丸キ四等三三五圓四〇錢 白米卸 三八圓七〇錢

仁川 丸キ前三等三十六圓四等三十五圓六〇地廻玄米三十四圓親十一錢一圓より在米極十錢九厘見當を當へ何れも賣物薄にて入るも弗々先約物の相出しあり地場氣配は舫付狀態である

釜山 海照 現物穀良都三十七圓神力三六圓四六〇六月末三六圓九五出來高五百石

群山 曇天 現物金羅三等三六圓八〇四等三五圓五〇▲一番六月中三七圓三〇より四圓五六月末三五月末三七圓四〇六月末三七圓〇八三七圓五五▲三番六月末五千七百石

大邱 海照 現物穀良都三六圓三〇神力三五圓五〇▲一番六月〇六月末三五圓七〇▲二番六月中三六圓四六七▲四番六月末三六圓七〇▲三番三六圓四〇出來高六六石

江景 八日夕塲六月末三六圓八五▲九日前場六月末三六圓八五

仁川府海岸町三丁目 ○桑野仲買店 電話長三九番

買妙味 まだ薄い場面

今後の相場は米其物より天の配劑に依つて泉滴を瀕するものであるから一概には云ひ難いが二ケ年續きの不作▲として若し天災を云爲される事になると、意外なる高値を出現せないとも限らぬが然し販を喰ひ打の光景となるは如何にも不頃の加減から來たもので如何に不作尻とは云へ前年の今日と比較すると約六百丁以りの高値を維持されて居る事は既に供給不足を充分に買はれて居る相場である元より天災は未定であるが其れを今から當入れて買進む事は考へ物であり又外米其他の代用食と漸次安物提賣行き良好である處を見ると如何に不景氣が深刻に喰ひ込むで居るか▲眼はれる之によって現在の相場も高過ぎると云ふ事が裏書されるも譯で之れ以上買ひ思惑を樹てるのは危險だといふ

期米 仕手の變化

當限に未だ多額の賣建てを有する丸マ筋は既報の如く中限には氣狙く賣りを試みて居るし又金太を中心とする遠期筋に當限に買建を有すると中先にはは餘り買ふて居らないのみか多少賣つて居る氣味が硬化るも共に期近の解合ひと同時にも其後の態度は不鮮明で餘り目立つた行動に出でず映値は矢張り當りから出そうな傾きがある▲日下化と云ふ形で只桑山方面の手口が目立の延べ所で相場主力筋としては殆んと敢らす位いな事で強く日歩取的に買物を讃は買方骨抜きと云ふ狀態である

仁取より

相場は賣つても下らず買ふても上らず全く意地惡くコヂレ込んでしまつた▲かうなつたからには何かの動機に會するまで待たなくては仕方がないが仕手には買玉があまりないとは仁取も見渡す所動機が出ても前れ投げする玉があまりないとは仁取も極端に寂れたものである▲之では仲買が市場振興策でヤイ／＼云ふのに無理もないが昨日の臨時總會で市場振興策として取引所へ要望した件に付き何等の考慮もせず突き放したと云ふので今後如何なる方法を取るかの協議を行ふた所▲取引所の行方が冷淡だとあつて何れも非常に憤慨して居た▲斯の如く取引所と仲買が猫と鼠見たいにもみ合ふて居る樣では市場の發展は到底望めない

仁川穀物出入（日九）

玄米	三、八一	五叺
米	一、二六九	叺
大豆	四〇〇	叺
移出 玄米	七、五七〇	叺
大豆	二、三五〇	叺

▲廻送（地廻米を含む）

海外經濟電報

紐育銀塊	六七仙四分の三	
倫敦銀塊	三一片八分の三	
同ミッドリング	十五錢高	
紐育棉花	先物 八〇二 現物 八二二	十錢高
米國綿花	四分の一	
スチール株	一五 四分の三	安
アナコンダ株	三六 四分の一	不變

日銀帳尻

發行高	一、二二二、八五	減二四一
正貨準備	一、〇五六、〇四四	
保證準備	二九七、三四〇	增四二四
日出高	二六九、二五四	減五〇七

鮮銀帳尻

發行高	八〇、九七五	減一、二二二
正貨準備	四六、九六一	
保證準備	三九、一五〇	

內地コール

	東京	大阪
翌日拂	一錢一厘	一錢
無條件	一錢二厘	一錢
普通	一錢五厘	一錢
月越	一錢七厘	一錢

大阪三品

	前場寄付	前場大引
五月限	二八七・三〇	二八七・七〇
六月限	二八九・五〇	二八九・三〇
七月限	二九〇・八〇	二九〇・九〇
八月限	二九一・九〇	二九一・二〇
九月限	二九二・〇〇	二九一・三〇
十月限	二九二・八〇	二九二・一〇
十一月限	二九一・八〇	二九一・九〇

橫濱生絲

	前場寄付	前場大引
五月限	二八五・〇〇	二八四・〇〇
六月限	二八七・五〇	二八六・七〇
七月限	二八九・〇〇	二八八・七〇
八月限	二九〇・七〇	二九〇・九〇
九月限	二九一・一〇	二九一・二〇
十月限	二九一・五〇	二九一・一〇
十一月限	二九一・〇〇	二九一・七〇
當限	一八三・五〇	一八三・〇〇
先限	一八七・七〇	一八八・七〇

安東株式

	寄付	大引
八日後場 安取 先限	[illegible]	九〇
九日前場 安取 先限	[illegible]	[illegible]

大阪米穀會々員

㊀ 川伊出張所 大阪市西區土佐堀通二丁目 電話土佐堀長四八九番 電略（カワ）ハ又（カ） 自宅 西區本田町通二丁目 川伊佐松 電話西長一三八九番

㊑ 松山敬一商店 大阪市天王寺區上本町七丁目 電話南長八三六六番 電略（ケ）ハ又（一ケ） 出張所 西道頓堀作文合亭內 電話櫻川一八五〇番

辰 增田精米所 大阪市浪速區稻荷町二 電話櫻川長二四二一番 櫻川二二九番 電略（マ）ハ又（マスタ）

中 中谷長次郎商店 大阪市浪速區櫻川一 電話櫻川長一二五〇番 電略號（ナ）ハ又（カナ）

㋑ 岩田喜八商店 大阪市北區中之島四丁目 電話土佐堀特長二三九三番 長二七九四番 電略（〇イ）又ハ（イ）

㊁ 庄野嘉久藏商店 大阪市西區北堀江通四 電話新町長一四五番 二四〇一番 大阪四番 電略受信番（ヨシエリオホサ）(ノ) 住店 櫻川二六五番 發信略號（シ）又ハ（シヨ）

山本勝次郎商店 大阪市北區天滿樋之上町 電話北長四三七五番 北二六五二番 發電 天滿局（ヤマカツ）ヤ

田中治兵衛商店 大阪市北區曾原町 電話北長三七二一番 四九二番 電略（ツノシ）又ハ（ツ）

㋖ 株式會社木村德兵衛商店出張所 大阪市北區中之島四丁目 電話土佐堀一六三三番 一七三三番

㊂ 鯛中昌商店 大阪市西區土佐堀通二丁目 電話土佐堀長五八七番 電略（タ）ハ又（タオ） 本宅 武庫郡西灘村河原

京城日報
（每夕刊合せて十頁）
發行所　京城日報社

大婚廿五年を壽ほぐ
聖上銀婚の御慶典
けふ賢所大前に御擧行
全國一齊に奉祝

銀婚の御祝典

[illegible]……はつた銀婚御式に、夫婦相和しと……ある國民道德の大本は、皇室に於てその範を垂れさせ給ふのであります。我國に於ける皇室と國民との關係は、所謂君民一家でありまして、主權者の冷い權力に服する服從關係ではなく、親の慈愛に對する子の敬愛報謝であります。從つて國父國母陛下の御慶事を祝し奉る七千萬國民の喜びは既に至情の迸り、國情の現れであります。實際斯くも七千萬の國民が、兩陛下の御婚式を衷心から祝し奉ることは恐らく他國の人々には一寸不可解の感なしには見られないでありませう。しかしこゝに我國體の精華があり、我國體の精神があり、我道德の根本があるのであります。世間には我國民思想の混亂しつゝあるを憂ひ、外來思想のために、此の君民關係に影響を及ぼしやしないかといふことを憂慮するものもありますが、それは杞人の憂に過ぎないと信じます。成程いろ〳〵の思想は渦を卷いてゐますが、國民思想の主潮ともいふべきものは、少しも君民關係に變化を與へません。デモクラシイの傾向、民衆勢力の擡頭といふ現象を目して日本の將來を悲觀する如きは、非常な偏見でありまして、我國に於ける所謂近代精神の發達進步は、皇室と國民との間を隔てる障碍物を除去するだけの意味を持つもので、寧ろ君民關係の醇化に外ならぬものと思ひます。論より證據、皇室に對する純な忠誠の情は、階級や職業の區別によつて決して厚薄はないではありませんか。私共は、けふの目出度き日に於きまして、益々日本國民たるの誇りを感じないではゐられません。更に申すも畏くはありますが、天皇陛下御歲四十七、皇后陛下御歲四十二、此の上ます〳〵御健かにわたらせられ、金婚式、ダイヤモンド式をも御祝ひ申上げる日の來ることを祈り且お待ち申上げます。天皇陛下には御大患に罹らせられそのため皇太子殿下には、大正十年十一月廿五日を以て攝政に御就任あらせられましたが、陛下には其後御健康は日に[illegible]あり、近來は御體力も[illegible]させ給ふたと承はるのは、誠に欣ばしく御慶び申し上げる次第であります。

既記の如く本日――大婚二十五年をことほぐ銀婚の御祝典は午前十時を以て宮中に於て行はせらるゝ御式の大綱はかねて發表された如く、陛下から特に[illegible]御盛儀を拜し、極めて小範圍ではあるが左記の如き順序で[illegible]十日午前十時宮中賢所、三殿に御親拜遊ばされ二十五年の御告祭を行はせ賜ひ、御參拜、桃山の山陵にも夫々勅使の御差遣が行はれる、つ[illegible]り十日から十三日まで宮中で參賀を受けさせられる、而して[illegible]ら全國の九十歲以上の高齡者に對して祝詞並に御菓子料一封御下賜、篤行者其の他の篤行者に對して表彰狀と御菓子料一封を[illegible]篤行者の善行錄を編纂し各地人に一部宛を賜はるのみ[illegible]公私立學校職員等に下賜されるのである。宮中の御祝宴はかく[illegible]るが、聖代御繁榮をことほぐ全國七千萬同胞の祝賀はそれ〴〵一大盛觀を呈し、或は禮[illegible]祭に紀念事業に外形的よりも寧ろ精神的に意義ある祝賀を捧げられるであらう

皇室の御繁榮
御聖德御乾德共に 國民の周く瞻仰するところ
一木宮內大臣謹話

大婚廿五年に當りまして宮中に於かせられても祝宴を賜はるとして、祝典を擧げさせられるについては國民も亦度に亘ることを避け奉祝の心を以て、奉祝するやうに致したい。私は大婚廿五年の期間を自から二ツの時期に分ち得ると思ふ。即ち前半は申さば聖德御修養の時期とも申すべく、殆ど悉く明治天皇の御代に屬して居り天皇の御資質に由ることは

勿論で あるが明治天皇昭憲皇太后の光輝ある御時代に御修養の御成績至大の御影響あつたことは拜察するに餘りあることであります。而して御修養の時期よりも稍長い後半は、聖德乾德御發揮の時期とも申すべく此間には又世界の歷史に未曾有の大事件あり、從つて我國史上にも前古比類のない時期であつたのであります。即ち御即位幾何もなく世界大戰が勃發し、北米合衆國を除いては世界の大半は非常なる損害を受けて經濟財政の上に於ても政治其他社會上の關係に於いても其大なる

影響を 受け頗る困難に遭遇した中に、我國は地勢の關係とはいひ幸にして戰禍を避け、人心に多少の動搖を受けたとしても國際聯合國の一員たる義務を果して戰後に於いては我國の地位は一躍して世界五大國の一に列したのは國家の地位の一大進步といはなければならない。此時期の末年の大震災で一時は國の將來も如何になり行くかと中外の疑惧心を起したにかゝはらず、復興の機運は遠からずして大震災の

損害を 回復して當時の盛運を恢復するに至るべきことは疑ひない。要するに御即位はじめから此方滯りなく來つた國力の充實した時期であることは申す迄もなく、又歷代輔弼の任に當つた者が施設宜しきを得たのと國民一致の努力が與つて力あることは勿論であるが、主として陛下の聖德の致す所であると申すの外ないのであります。皇后陛下が聰明仁慈に在しますことは國民の普く瞻仰するところで更に我等の欣ばしく

心強く 感ずることは此二十五年間にお四方まで皇子が誕生ましまして御健かに御成長になつたことであります。皇太子殿下は現に攝政として日常國務を御總攬遊ばす上、[illegible]にいそしませられ、秩父宮殿下及び高松宮殿下何れも聰明聰達に在らせられて既に夫々軍籍の御[illegible]から頗る御健康で[illegible]も御秀であらせられ、今よりして將來の御さかしきを想はしめられるといふことは、誠に慶賀の

御繁榮 は國賓の至りに堪へない。我等國民は海の內外何れのところにあるを問はず、此聖世に從事する國民の如何を論ぜず、一系の皇室を中心として穩然融和し益々國民の特性を發揮して世界の文化に貢獻することを期して一層の努力を致したいと存ずるのであります

寶算四十七歲
皇后宮四十二歲

天皇陛下は明治天皇の第三皇子として明治十二年八月卅一日御誕生同廿二年十一月三日立太子同四十五年七月卅日御踐祚大正四年十一月十日御即位あらせられた
皇后陛下は故公爵九條道孝氏の第四女に在し明治十七年六月廿五日御誕生同卅三年五月十日御入輿遊ばされたのである

【寫眞は御成婚當時の御尊影】

丹心を捧げて
之を慶賀し奉る
齋藤總督謹話

本日は天皇皇后兩陛下御結婚滿廿五年の吉辰に付宮中に於かせられて御祝儀を行はせらるゝが、寔に歡欣感激に堪へざる次第である。伏して惟みれば天皇陛下、皇后陛下聖統に膺承して乾綱坤柔の德を合し至邦に臨み給ひて昭代の運を展べ天祐を一系に保ち人和を兆民に維がせ給ふは國民の齊く感激し謳歌する所である。是に於て作合の初年に溯り周天の盛數を推し地軸旋りて二十五を加へ先帝陛下に依り共慶を示されし不文の大典に遵ひ此度の御祝儀を行はせらるゝので即ち國民は丹心を捧げて之を慶賀し奉る所以である。さて最も歡喜を禁ずる能はざるは聖上陛下かねて御靜養中におはすところ近來御健康いと麗しく渉らせられ、皇后陛下彌が上に御健勝に在らせられ而して攝政宮殿下を首め奉り皇子各宮殿下御盛壯御聰明におはし殊に皇太子妃殿下には御慶兆あらせらるゝやに漏れ承はることである。斯く皇室御繁榮を加へさせらるゝは即ち聖祚の天壤と與に窮り無きを示し又兼ねて國運の無疆隆進を表現するもので芽出たくも芽出たき極みである。今や帝國は聖化の加はる所官民の一致協戮に依り經濟復興の基礎將に固きを致さんとし又近くは朝鮮の如きも漸く風氣の開進を見、島嶼に擁衛し、朕土千七百萬民衆も內地同胞と齊しく昭代の恩澤に浴し凝然和親の至樂を致すは特に悦ばしい次第である」

頌音の洋溢
下岡總監謹話

聖上陛下、皇后陛下御結婚滿二十五年を迎へ給ひ祝賀の盛典を行はせらるゝ今日の吉辰を壽ぎ奉る。恭しく惟んみるに、明治三十三年五月十日御嘉儀の盛禮を擧げさせられてより日月光を重ね陰陽相和し早くも二十五周の星霜を積へ奉ることとなつた。其間我國運は異常の進展を見、大正元年明治大帝の遺業を紹述し給ひてより內に在りては憲政を擁護し時運の進步に伴ひ愈々も國政の施設に大御心を用ゐさせられ、外に在りては列強と共に世界平和の維持人類共同の福祉增進を圖らせ給ひ皇化日に隆り月に盛んなるは偏に御聖德の致す所に外ならない。今茲に祝賀の盛典を行はせらるゝに當り、內地は固より朝鮮、樺太、臺灣、關東州の津々浦々の末に至る迄頌音の洋溢するは喜悅に堪へざる所で國家の慶賀之に過ぐるものはないと申すべきである。

御式次第

本日の御祝典には聖上皇后兩陛下出御あらせらるゝ御豫定で正午十二時に豐明殿に於て[illegible]宮中豐明殿の御饗宴には親任待遇以上二百名余をお召しになるその際配膳を拜した者に[illegible]のあるボンボニー一個づゝを下賜される、次いで翌十一日から三日間參賀者五千名に茶菓を賜はり併せて[illegible]して[illegible]を下賜される高齡者は三萬人、孝子、[illegible]、節婦は四百名である

慶會樓奉祝

京城府主催に係る慶會樓に於ける奉祝會はけふ午後一時から若葉の薫る慶會樓で催される、慶會樓の丹碧の色も美しく池の面に映じ[illegible]を眺めながら正面に總督總監以下[illegible]を數ける千餘の[illegible]の上に在府內十數萬の一般の參列の盛儀が[illegible]つた日本料理を配膳とし三千近い會員は午後二時を期して國歌[illegible]に參集、[illegible]終つて[illegible]を宣し祝辭に續いて[illegible]の答である下岡政務總監、[illegible]知事の祝辭あつて陛下、皇后陛下の萬歲を三唱する順序である

常侍官として陛下に
御小言を申上げた
慚汗三斗の想出で
本社長　副島道正伯謹話

回顧すればわたくしが常侍官として今上陛下の側近に奉侍する事となりましたのは明治二十八年日清戰爭の頃で廿三歲の時でありました。陛下はその時お十六歲で皇儲殿下であります。御幼時とかくすぐれさせたまはぬ御樣子でありましたけれども御元氣はあり俗に申せばシツカリして居られたのであります。

『こはい閣下』の私

常侍官としての同僚には故團司侯爵、稻葉子爵、その頃砲兵少尉で後に陸軍中將となつて逝去した宮本照明氏、又明治卅七年八月卅一日恰も陛下の御誕辰に遼陽首山堡に於て戰死した軍神橘大佐などが居りました。この常侍官と申すは其後の侍從武官や侍從とは異り純然たる教育係で、何を申し上げても、また何を致してもよいとの御許しが出て居りましたので、

われ〳〵が御前にある時はいはゞ全くの無禮講の感があり、わたくしなど當時御相手[illegible]でありますから御令嗣がありますけれども隣[illegible]から[illegible]がありますけれども陛下も[illegible]御慰めと雖しきりに大言壯語をして陛下を困らせる、御小言を申し上げる、時に腕力沙汰に及ぶといふやうな譯でありました。それで陛下はわたくしを御呼びになるのに『こはい閣下』の綽名を用ひられるのを常とされたのであります。元來わたくしの祖先は[illegible]でありまして[illegible]の上に臨化し[illegible]ふたのでありますが其支族たる諫早家から副島家へ養子にまゐりましたのが即ちわたくしの父なのであります。それでわたくしが支那人の末裔たることを殿下がどうして御聞きになりましたのか、御知りになりまして當時日清戰爭が戰はれて居る最中でありますから支那人を[illegible]の化物に似て居るので[illegible]やといひ慣ふたのであるか、それをわたくしの綽名に御付けになりましてわたくしを『くわる閣下』と御呼びになつたのであります。しまひには俺の小言が多いといふので『こはい閣下』となつた次第であります。

私は陛下の苦手

かやうにわたくしは陛下に甚し[illegible]てはたしかに苦手でいつも御味を持つて居たのでありますが、御元氣な陛下の事でありますから『副島をやつ付けてやらう』との下心がおありであつたものと見えまして、その前年中わたくしはズツと御兵練をして居りましたので、その御試合を受くることゝなつたのでありますが御試合の結果は見事に不合格にされました。その由をこれ『こはい閣下』も國家に奉仕する資格がなくなつた』と仰せられて、わたくしも一言もなかつたことがあります。それから又こんな事もありました。ある時ある人から陛下に荒馬を獻上したものがありましたが非常な荒馬で相當馬術の練達な者などが乘りましても忽ち落馬するやうな馬で主馬寮も此馬の處置には窮つて居たのでありますが陛下はそれを聞いて早速わたくし[illegible]ぬところであります。されば殿下は何とも遊ばされても[illegible]と笑ひになるに決まつて居ります。勿論わたくしも頭を下げしてペタルを踏んだのですが、しかしやつて見ると樂なもので段々と此冒險を仕遂げましてやつと名譽挽回ができたのでありました。

[illegible]

看護を申上ぐ

それから卅九年に、陛下は御大病にかゝられました。御病名は腸チブスと拜承され四十日も御病褥に御寢きになつたまゝでありまして、しかも女官は一切御病室に近づけぬとの掟でありましたから、陛下の御看護は何から何まで、すべてわれ〳〵常侍官が扱つたのでありました。初めは數日交代で御病室に宿直をしたのでありますが、日を經るに從ひ疲勞は全く綿の如く疲れ切つてしまひどうする事もできない。といつて御看護をおろそかにすることはもとより許されぬのでありますから遂に陛下の御前の[illegible]に左右一人づゝ居ることにいたしたのであります。すると、これが天佑でありましたか、さしもの御病も快方に向はせられたのであります。天佑といへばこれこそ本當の天佑と感じたことは、[illegible]御經過しかも御慣熟になられたところで、葉山へ御轉地といふことになりました。

御言葉の廻言上

わたくしどもはしんから恐懼に堪へず[illegible]

伊藤公を憚はずより外なしと一決し之れを公に伺へましたところが、公はさすがに此大役を引受くるに難色あつたやうでありましたけれども餘人では到底之に當らぬのでありますから遂に引受けることゝなり、御前に伺候したのでありますが、常は宮中の[illegible]を一人で背負つて居た程、何ごとでも[illegible]公でありましたが、此時ばかりは流石に恐懼したといふ事であります。そして『皇太子殿下御病狀』の趣きを言上いたしたのであります。そうして何か御斟酌の言葉を申し述べやうとすると先帝陛下には『卿とよ、大丈夫である』と斷然として宣はせられたのであります。

先帝陛下の御聖旨

『この御聖旨を拜し公は斷然として御前を退出したのでありますが此の『大丈夫である』との御言葉こそ病魔を退散せしめたと拜察すべきでありませうか。其の思召しもに頑固であつた病魔が分離したのであります。此折のことです、侍醫はじめ醫員が御病間に詰て[illegible]の如く[illegible]して居つたといふのは、してきたもあるべきことであると[illegible]、當時の光景をまざ〳〵と想ひ出すのであります。其は丁度も先帝陛下が伊藤公から皇太子殿下の御病狀を聞し召された瞬間の御態度、御回復を確信さるゝの斷乎たる御宸慮、しかも其御宸斷にたがはず病魔退散に至つた事實、此時の[illegible]へて見ると、どうしても先帝陛下は『人格』ではない『神格』にわたらせらるゝと公は非常に感服して居た位であります。

大京城の奉祝
晝は旗―夜は光に
歡樂境を現出せん

御成婚式當日京城三十萬の市民も官民合同奉祝會に、府教育會主催に係る小學校普通學校四十九校の聯合奉祝會に南山幼稚園外五ヶ幼稚園の合同奉祝記念運動會を始め各所に思ひ〳〵の催しが行はれ、皇室の御繁榮ますます隆盛を極めた奉祝が行はれる恐らくは十日から三日間の大京城は電飾と各種餘興の大交歡樂に歡樂の天地を描き出だされるであらう

不二の米

京城日報 普選後の政界(下)

伯爵 副島道正

七

普選實施後は當然勞働者に選擧權が與へられ或は勞働黨內閣の出現を見るにも至るであらう。余は一九一九年英國に赴き勞働黨の首領並に保守黨、自由黨の有力者其他中產階級の人々と會見し親しく意見の交換を行ひたる結果英國は必ずや四五年の後に勞働內閣の出現すべきを確信し歸朝後二三の演說會席上に於て之を斷言したのであるがそれは却て嘲笑を以て迎へらるゝの有樣であつた。然し當時英國の大部分は英國に於ける勞働爭議の頻發殊に極端派の直接行動を力說するを見て今にも革命が起るであらうと信じ現に左樣に論じた者もある程であつたからである。余が何故にしか確信したかといふに、英國多數の中產階級者の所信を信じたからである。卽ち彼等は曰く『既に普通選擧を實施する以上はあらゆる階級に政權の機會を平等に與へられねばならぬ筈である、從て勞働黨に對しても一度は政權を委ねるがよい、而して彼等が果して國政を託するに堪ゆるや否やを試驗するのは英國の政治的襟度である』と。其後四年にして果してマクドナルド氏の勞働黨內閣が出來たのであるがマ氏の內閣に關する遣り口は實に冴えたもので英國民に對し豫期以上の滿足を與へ勞働黨として政權委託の任に堪える事を十二分に證明したのであつたが不幸一部の急進派に迎合するため不信任を釀する議論に對しあまり寛大に過ぎる態度を取つたので政治的に完全なる自覺を有する一般有權者の離反する所となり次いで行はれた總選擧に於いて保守黨に對し二百餘の絕對多數を讓らねばならなかつたのである。若し我國が外來思想に支配せらるゝといふならば、而してそれが多く英語を通して行はれるといふならば我國は既に英國民の此完全なる政治的自覺を學ばねばならぬ道理ではないか。

八

然るに我國の爲政者は普通選擧を布いて勞働者を參政にまで招きながら勞働者の有すべき當然の地位を確保してやらうとはしない。卽ち久しき懸案たる勞働立法を實現しないのである。予は英國に於てヘンダーソン氏と會見した時、氏より日本は勞働組合を公認せざるに拘らず國際勞働會議に代表者を出す資格ありやと問はれたるに對し予は答ふる所なかつたに鑑み歸朝後直ちに時の首相原氏に向ひ審に進言する所ありよつて原氏は勞働組合組織の目的を以て調査會を內閣に設けることゝなり予も亦委員の一人に選ばれたのであるが、爾來數年間に亘る會議の議に懸かるゝ事僅に一回に過ぎずして遂には廢止されてしまつた。しかも余は更に貴族院研究會組織に於て年々勞働組合の必要を高唱し來り歷代の內閣に恐く同感を表はしたのであるが未だ提出の運びに至らず、去る第五十議會に於て勞働組合法及勞働爭議仲裁法の成案を見たるに拘らず前者は資本家の反對を懼れ後者は勞働者の反對を懼れていづれも議會に提出されなかつたのである。優柔不斷も是に至りて極まれりといはざるを得ぬではないか。

九

予は今政治家の非を責へて主として政府者を批難した、然し余の意味は政府者と限るのではない。從來の陰謀を以て內閣打倒を畫策する一部策士の如き正に唾棄に値するものであつて我國の政治を毒するものと信ずるものであつて予の見解は政府は常に國民の輿論を擁ふて立つべく、立ちたる以上其輿論にそふのあらゆる政策は斷然排し斷じて之を行ふべしとするに在り、假戰理合は大義妨たるを顧ぜんとするものである。今や普通選擧實施せられんとし國民の與望を加へ之に具示することを得るに至つた時に際し特に其必要を感ずる。而して最後に予は天の啟示として政治にたづさはる者の注意を喚起せんとするのである、曰く我國の政治を斷する者は一般國民に訴へずして普遍理合を是れ事とする爲政者に外ならずと。」

感激の涙に咽んだ海の英雄

聖上陛下と東郷元帥【小笠原長生子謹話】

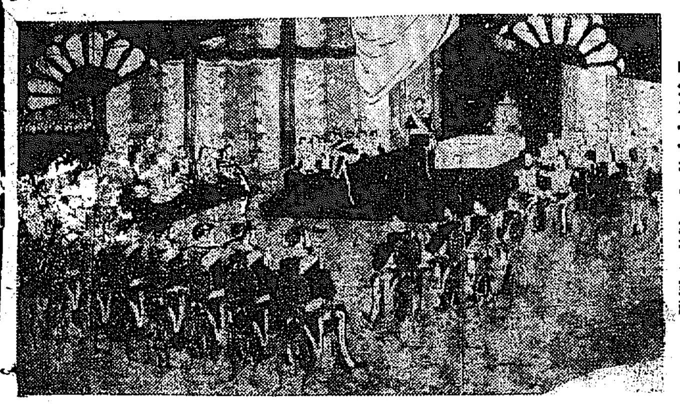
【東京電報】明治卅八年十二月廿五日といへば日露戰爭が間もない頃であります。當時東宮殿下にましました聖上陛下には一際巡洋艦筑波の進水式へ御臨幸遊ばされました、軍艦岩手に御召しになつて横須賀へ御向ひ遊ばしになられたのでしたが其日の夕方御召になつた東郷元帥に『今夜は此處に泊つて呉れ』と仰せられた事を記憶して居ります。私は其時恰度東郷大將の副官として扈從して居りました、その御打ち解けさせられた御光景に接して私はひどく感激したのであります、その翌日進水式が終つてからの事であります。陛下は御召列車で東京へ向はせられたのでありますが東郷元帥には特に一車を御與へになり御菓子といはず果物といはず『これも東郷へあれも東郷へ』と御沙汰遊ばしになられたのでありますそうして御側へ御召になつて御親しく御話遊ばされたのであります。當時私は其の隣の列車に控へて居りましたが、或る時突然私の扉を輕く打つ者がありました『誰』といつて振返つて見るとそれが殿下にあらせられたのであります私は面喰つて居ると『東郷は今退つたよ、早く行つてあげなさい』と老將軍の上を御察しになるのであります私は其時お話であるのも忘れてボロ／＼と涙がにじむのでありましたそうして早速元帥に御傳へしたのでありましたが元帥も『有難い、有難い』といつた切り何にも語りませんでした恐らくは私より以上の大きなそして貴い感激に支配された事と推察するのであります

唯恐懼の一語に盡く

【松川大將謹話】

【仙臺電報】今上陛下東宮に在はせし當時御用掛として側近に奉仕した松川敏胤大將の感想を叩くべく仙臺土樋の新邸に大將を訪ふ、鬢の木綿着に短軀を包んだ大將は語る

自分が東宮御用掛として側近に奉伺したのは明治三十五年から日露戰爭を挾んで同四十一年まで毎週一回一時間づゝ主として戰術の進講を申上げた、其時殿下には必ず御軍服を召され嚴然と卓に向はせられる之に對して下間に對し奉り御教へ申上げ御自分の抱懷する戰術を申上げたと云ふやうな考へは微塵もなく畏に御相手を仰せ付けられたのであるが此點は特に明確にして置きたい、進講中の光景は森嚴にして壯嚴を極め唯々恐懼の外はない御進講以外には殿下の御目に懸る機會がなかつたが要するに總てが『恐懼』の二字を以て盡されてゐたのである



日本最初の銀婚式 明治二十七年三月發行の錦繪（年表…）

百萬圓下賜

九日岡田文相が拜受

聖慮感激に堪へぬ 宮內大臣 一木喜德郎

【東京電報】兩陛下銀婚式御祝として社會教育事業其他に百萬圓御下賜の事は既報の如くであるが九日午前十一時岡田文相、江木鐵相は宮內省に出頭し一木宮相より之を拜受した

今回天皇皇后兩陛下御結婚滿二十五年の御祝儀を行はせらるゝに際し特に思召しを以つて男女青年團體に御內帑金七十五萬圓を下賜されました事は誠に恐懼感激に堪へません、申すまでもなく今日の青年團體は將來日本帝國をして一層光輝あらしむる重任を負ふもので其の本旨とするところは青年修養の機關として健全なる國民善良なる公民たるの素養を得せしむるのでありますが、其の振否は地方的發展國運の伸暢に及ぼすところ實に大なるものがあります、されば先年畏くも皇太子殿下には令旨を下され『國運進展の基礎は青年の修養に待つ事多し』と仰せられ更に『其の本分を竭し奮勵協力以つて所期の目的を達成すべし』と仰せられました、今回の御獎勵は殿下の御勤に顧み更に一段の淸彩を加へ以つて適切の指導に依り健全の發達を遂げしめんとの深き思召かと存じます、尙朝鮮、臺灣、關東州、樺太南洋に對しては教化事業御獎勵の思召を以つて金二十五萬圓を下賜されました聖慮の程感激に堪へません。

後藤氏と床次氏が完全に握手せば

憲政本黨合同とまで漕ぎつけはしないか

【東京電報】去る後藤新平伯が八日夜會見せるにつき貴族院方面の觀測は左の如き觀測をなしてゐる田中男が後藤子のハルビン旅行中伊東伯にも事前の諒解なく政友會總裁となつたことは伊東伯及び後藤子の感情を害したらしく當時より伯は後藤子と本黨を結びつけ其上にて…憲政會…とし本黨が後藤子との提携にて政友會の切崩しに備へ同時に他日の政變に備へんとの作戰に出たものと察せられるから床次氏と後藤子が完全に握手成立せば乾度憲政會との握手迄漕ぎつけ得るであらう

無電會社

社長は他から就任する

【東京電報】日本無線電信株式會社創立の爲め十二日加藤首相は殆ど全國に亘る知名の實業家約八百名を官邸に招待し其上發起人を確定する筈であるが創立委員長には既に澁澤榮一子の內定があり創立後社長には他の人が就任する事になる筈であると

明日の郵便局

預金取扱はぬ

銀婚式祭祝のため五月十一日總督府遞信局所に於ては郵便爲替、郵便貯金其他各種現金の受拂に關する事務を取扱はざる旨告示さる

軍閥を打破するに田中男は最適任

尾崎行雄氏語る

【松本電報】尾崎行雄氏は中央政界の風雲をよそに九日朝松本を出發したが時局問題につき語る 現政府の命脈は豫算編成までゞある又短くも豫算成立まではあるが政友會はよく之を見ぬいて居る本黨が床次以上の役者を引張つて來ぬ限り近々六月內には必ず田中の手に政權が廻つて來るのだから焦つて現內閣を打ち壞す如き不手際はやらぬ。田中の政治的手腕は未知數ではあるが軍閥を打破するの英斷に出で長閥か薩閥かの軍隊の如き現在の軍隊を眞に我日本の軍隊たらしめる適任者である。此の事を爲し得るのは恐らく田中を措いて他にあるまい

明年度も緊縮方針

義務教育費は增額する

【東京電報】濱口藏相語つて曰く『整理緊縮に關しては今期中には目鼻が付くと思ふ。當局としてその方針は聯事會案を基礎とし先づ政府の根本方針を定め更に之れを閣議に諮り政黨方面にも相談して決定となる段取である、然し其時期は今の處確言出來ぬ。十五年度豫算の編成は來月邊りから各省に於て夫々始まると思ふが政府の方針としては財界の狀況に鑑み明年度も緊縮方針で進む積りであるから特別緊急を要するものゝ外は新規要求に應ずることは出來ないと思ふ。但義務教育費增額は斷行の豫定である』と

駐露大使親任式

正四位勳一等 田中都吉

任特命全權大使 ソヴイエット社會主義聯邦共和國駐剳被仰付

【東京電報】田中駐露大使親任式は九日午後三時十五分東宮御所に於て左の官記を親授せられた

外交團招待

外相自邸に

【東京電報】幣原外相は今八日本郷の自邸に外交團を招待し…を開いた

三線連絡會議

內鮮滿三線連絡會議は八日より鐵道局特別會議室に開催し九、十一日の三日間を以て終了し引續き十…の方で時折議論が出る譯である然し三線共殆ど同じ利害を有する線路であるから二日間には大體終了するであらうと

國有財產法

朝鮮に適用されても事實上從來と變らぬ

國有財產法を朝鮮及び臺灣等に適用に就ては、中央政府と新領土當局との所見を異にし數年來の懸案となつてゐたが、漸く折衝の結果雙方の讓步に依り略協定が纏まつたので近く公布實施されることとなつたが。其內容は國有財產法の制定の精神に鑑み主務省長官たる大藏大臣が全領土の管理と處分權とを有するも、新領土內に於ける陸海軍の所有地其他內閣各省に所屬する土地建物其他の財產を除いたもの、卽ち當該新領土內に從來より所在した財產で其他行政廳の長官の意思によつて管理し處分し來つた財產に對しては、大藏大臣より當該官廳の長官に管內の國有財產の管理處分及處分によつて生じた代價を自由に使用し得るゝの權限を委任するもので事實上新領土內の國有財產は國有財產法の統一…一般用を實施さるゝとも從來と慣習の痛痒を感ぜぬ結果となるものであると

朝鮮最大の君子盬田(下)

踏ん張つた甲斐は現れた

食糧自給計畫の一たる大盬田遂に竣工

遂に海底を地上に引揚げた。人力が自然を征服したのである。感激なくして此大なる創造的な業蹟を顧みることはできない。野口君の手の涙に誘はれて今村氏も…んだ。

『苦勞させられた。抑々百三十萬圓以上の仕事を九十萬圓位で請負はしたのが誤つて居たのだ、欠損する度に、流失する度に工費の膨脹を伺ふすることもできなかつた。野口君の頭を見て呉れ給へ、君子盬田築造工事最後の犧牲者だ――』

◇――◇

いかにも野口技手の頭には二寸ばかりの傷がある。去年の秋玉鎔島の濠手で多分無智な人夫だらう。今にまだ此相は判らないが、不意に濠後に現はれて兇器共に頭に瀕死の重傷を負ふた。野口技手は當時君子派出所長として築造工事の現場監督の位置に在つたのだから無智な人夫から見當違ひに怨まれたものであらうと人々は想像して居る。然し幸ひ事もなく

◇――◇

ひに傷は癒えた、そして朱安出張所長に榮進した。恰かも君子盬田工事も亦竣工した、君子盬田の嵐は去つた。新に生れた大地も、大事業を完成した人々も輝く祝福されたのである

◇――◇

やがてこの盬田が成熟した曉には漂渺一千町歩の鹽田一面に浪の華が咲く、そして年產額五千二百萬斤の鹽が當る。その成熟の期は今から五年を要しないであらう恐らく三年か四年の將來に於て鹽田となり鮮內需用鹽額の約八分の一を要で生產する所となるう。大戰災のために中絕の止むなきに至つた彼の食糧鹽額自給政策中の重要な擴張計畫として初めて君子鹽田が最後に竣功した事は專賣局の人々に大きな誇績でなければなるまい。

◇――◇

君子の完成に依つて朝鮮に於ける鹽田の總面積は二千四百町歩となり產鹽額は現にまだ一億二千九百萬斤にとまるがやがてその全てが熟田となる日彼に二億三千萬斤を超え得ると稱せられる。然し是を朝鮮の需要總額四億萬斤に比すれば僅漸く其半分に止まり前途は未だ遼遠である朝鮮には官營天日鹽の外に尚民營鹽田殘六七十萬斤を產するが結局鹽田全部が熟田となつた曉と雖も一億萬斤內外の外鹽を輸入に仰がねばならぬ況んや官營鹽田の多くが未だ充分に成熟せぬ今日に於ては二億萬斤の外鹽を輸入に仰がねばならぬ狀態にある。

◇――◇

專賣局の人々が鮮內食鹽自給計畫の中絕を遺憾とする氣持も判る、此意味に於て計畫中の君子鹽田だけは完成したいものだと踏ん張つた氣持もよく判る。その君子は完成した。然し鮮內の食鹽自給政策の確立を目標とした鹽田擴張計畫は、此君子の完成を最後として行詰り爾來整理の實行第一年たる大正十四年度から暫らくの間是を放棄せねばならぬ破目に陷つた結局君子は自給政策の忘れ遺子である。人々は永く君子の竣工事であつたか天意であつたか、偶然であつたかを忘れないであらう(河西生)

(寫眞は野口莊一氏)

關東と關西に分ける 高校の新式論制

仁川の祝賀行列

右は仁川祝賀會に先つ大神宮前廣場前に…祝賀塔を建て夜は樹から樹、海上…

百餘圓減少

四月中に於ける府內明治町、花開、綱路…公設市場の賣上…

安東木材愈よ値下

一割以上二割

【安東縣特電】木材界の狀況に鑑み林木公司に於て原木値下をなすべく種々調査中であつたことは既報の通りであるが愈々九日付を以て値下の事を發表し同時に木材商其他關係方面に此の旨を通知した今次の値下は昨秋九月の値下以來始めての値下であるが今其率を見るに鴨材角材一割乃至一割五分前後、柱材(二十八尺以下)二割、三十尺以上一割落葉松小丸材二割で平均一割五分の値下に當るが其他材料の不良のもの及び現金拂に多量のものに對しては右の率以上に割引する由である此の値下は直に當地の木材價格に影響を與へ從つて各方面との取引に影響し今後活氣を呈するであらうと期待されて居る

辭令

【東京電報】九日左の通り發表さる

總督府技手 營林廠技手 白木新五郎 任總督府勸業模範場技師(七等)

總督府高等官 總督府中學校敎諭 高力得雄 任總督府公立普通學校長(六等)

朝鮮軍隊慰問團

愛媛縣東宇和郡の朝鮮軍隊慰問團々長同郡長渦龍次郎、團員同村長吉谷檢洋、三吉萬治、長尾多伊次郎、名本正一、重見榮次の六氏は去四日朝八時平壤に向け出發、平壤聯隊慰問の上同夜新義州に向つたが新義州守備隊慰問を終つて九日朝七時四十五分着列車で歸城一泊し今朝出發歸途に就いた。

穀組幹事會

十七日クラブで

來る十七日京城俱樂部にて全鮮穀物組合聯合會幹事會を開催し過般大邱に於て開催された穀物大會の決議事項の達成に付き協議する筈なるが議事項左の通り

一、外米輸入稅免除方を當局に要望する件(木浦穀物商組合提出)
一、日本海航路船の西湖津寄港要望の件(咸興同提出)
一、穀物檢査の統一を圖られん事を其筋に要望の件(大邱同提出)
一、米穀檢査規則第十五條の改正を其筋に要望の件(前同)
一、米穀檢查統一區劃要望の件米穀檢查區域を左の四大區劃に統一せんとす(京城穀物商組合提出)
一、隣道相互間の米穀檢查程度統一方要望の件(群山同上)
一、穀の量目統一を當局に要望の件(仁川米穀商組合提出)
一、穀の生產檢查を速に實施せられん事を重ねて其筋に要望の件(大邱同)
一、穀物の重量取引促進の件(群山同)

人事消息

▲吉村謙一郎氏(遞信局海事課長)歐米各國へ出張を命ぜられた遞信局海事課長吉村謙一郎氏は本月末日頃出發十箇月間にて歸朝の豫定である

▲住井辰男氏(三井物產支店長)滿支視察旅行中の處十日歸城

公會私會

◇龍山校保護者會 龍山小學校通學區域には從來保護者會の設立がなつたを遺憾とし石原磯次郎氏外十一名の有力者奔走中の處來る二十三日午後一時より龍山小學校に於て創立總會を開催することゝなつたが席上會則役員選定寄附金募集の方法等に關し協議する筈

內外綿操業中止

【上海電報】內外綿の第三、四工場は八日夜から作業を中止した

茶話

今年ほどバンカラの親分の洋行する年は珍らしい、曰く佐藤京城遞信局海事課長、曰く吉村遞信局…何處に出しても恥づかしからぬバンカラの大親分で、節ては佐藤內務などは其態度から容貌から推して蠻鈴の某知事にまで榮轉の新聞辭令を貰つたものだ▲吉村海事は散髮せぬこと、顏を剃らぬこと、風呂に這入らぬことで天下に鳴つてゐるが、其上に此の人椅子に坐れると必ず兩足を椅の俳槻の上にあげる癖がある▲所がこれで此吉村君擧々面白い人で、此の男を惡む人は滅多にないが、今回の洋行に就て曰く『俺は女房子供を連れて洋行する心算で目下要務勤勞中だ』とある▲犯處で要君が承諾しそうですかと云へば『どうも顏色が惡い』そうだ▲ご尤もな話し、このバンカラ親爺に奧さんも一寸考へものと見える▲所で此の名物男二人が洋行して歸つたら何うなるだらうかと眞面目に心配してゐるものもあるが、先づあれ以上のバンカラにはなれない筈だから其處だけは安心なもの。

京日案內

採用 內地人女子社員 資格 高等女學校卒業程度 年齡 二十歲より三十歲迄 面接 五月十二日より十四日迄午前中履歷書持參のこと 京城府永樂町二ノ七五 八千代生命京城支店

讓店 パン製造所及諸道具一切讓りたし 住所 姓名 在社

女給 數名入用收入多(住込み)希望者本人來談あれ 京城 獎忠壇公園 よし乃 津々見

募集 東京下町式和服裁縫教授す十七才より廿四才迄の女子年期又は通ひ何れにても差支なし 三中井裁縫部 南山町三丁目十三番地吉田裁縫師

子供 良家に遣り度し小子は本月中頃出生男女に不拘遣りたし 姓名在社

恩給 立替卽時取引 年金恩給保證貸付 公債 京城府吉市町三五 電話本局六九一番 江州屋本店

恩給 年金長期低利卽時立替 融通償貸入 秘密に取扱ます 京城府若草町二六三番 今村病院西入 西村商事社信託會

恩給 年金扶助料手數料 京城府龍山錦町三ノ三四號 龍山兵營前 右側武田工場內 武田商會

恩給 立替(年金)低利卽時 京城竹添町一ノ八二(西大門郵便局前)電車東入ライジンクサン自動車 會社裏通り 信用組合 保護會支店

恩給 長期立替 京城大和町二丁目九二 渡邊淳

古本 ●高價買入 ●是非御試賣を乞ふ 京城本町二丁目 電話 木三一ヵ五番 御報次第卽刻參上仕る 明堂

外務 員招聘午前中來談 朝鮮地方主任 富國徵兵保險相互會社 和信町 宮原四 坂口祐一

看護 婦に經驗ある者採用す 本人直接來談あれ 外科或は婦人科 明治町 中央婦人病院

引越 荷物運搬 人夫供給 數寄屋町 黃金町六番 電本二二一〇番 京城運送部 黃金町

自動 車運轉手免許證取る迄責任付必ず合格させます 夜間營業 京城驛前 中央自動車合資會社 電本二九三〇番 內營會

乳牛 御入用の方は京元線洗浦三橋牧場へ御照會又は御來觀下され度「ホルスタイン」純粹種多數あり

はり 灸 京城黃金町五丁目 御車場前 電停留所 花園(乘馬俱樂部)前 三本東

奉祝銀婚式

(イロハ順)

平安北道知事 生田淸三郎
新義州稅關長 穗積眞六郎
平安北道評議員 加藤鐵治郎
王子製紙朝鮮分社次席 神戶章
平安北道水產會長 吉田雅一
平安北道評議員 多田榮吉
專賣局新義州出張所長 高橋千代治
新義州府協議員 中込精一
王子製紙朝鮮分社長 牟田寅之助
新義州府尹 藤谷作次郎
新義州電氣支配人 足立秋生
營林廠長 水口隆三
新義州電氣社長 神保信吉

來る五月十七日正午より南米倉町京城俱樂部に於て春期總會を開催し終つて懇親會相催し度候間萬障御繰合奮て御參會被成下度此段御案內申上候

五月十日

京城長谷川町九七 山口縣人會事務所

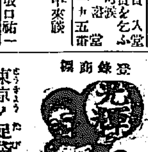
追て準備の都合上御出席の有無は本月十四日までに當會事務所に御通知被下度候

尚會員外縣人の多數御出席あらんことを希望す

公認 三重自動車學校

甲種運轉手責任養成 本科二ヶ月 高等科三ヶ月卒業

西四日市市末廣町(築港)學則無代進呈



光輝足袋

東京ノ足袋ハ輕ク品ガ良イノト仕立ガ親切ナ事ハ一般ニ認メラレテ居マス其東京足袋ノ代表的製品ハ此ノ小供印ノ光輝足袋デス

(…光輝足袋品も恰好も趣もしよし…)

我ガゴム足袋愛用家 鑛山・農業家 鐵道・登山家 野球・テニス 船渠・波止場 諸工場・運送人 …警察官 …飛行家 車屋サン等ヨリ輕クテ丈夫ナ點ニ於テ何ヨリ歡迎サレテヰマス

●見本一足 一圓八十錢・一圓五十錢・一圓也 送料實費申受候但シ十足以上ハ送料無料

京城府內ニ於ケル特約店ヲ募集ス

光輝足袋本舖 東京日本橋區新材木町三ノ一 ㋑川口榮治郎商店 振替東京三九一五九

安産のために ワダカルシユーム錠

(片瀨博士述說明書進呈)

姙婦を保護し、胎兒の發育を助け分娩時に於て安産せしめ、且母乳を豐富ならしむ

醫學博士 林 推奬 藥學博士 片山 檢査

發賣元 大阪道修町 和田卯助商店 東京代理店 東京本町四 田邊元三郎商店

奉祝銀婚式

和洋酒類罐詰食料品 柳正宗特約店 小泉酒店 電話三八六番

各種清涼飲料水製造 滿鮮飲料社 電話四七一番 大邱府八雲町

銘酒 惠美櫻 大邱府東雲町 釀造元 棟居酒造場 電話八二四番

大邱府十二間道路 旭洋服店 電話八〇三番

大邱穀物株式會社 大邱府元町一丁目

大邱府東城町一丁目 寫眞機並材料 長藤寫眞機店 電話七四六番

大邱府元町一丁目 佐藤呉服店 電話五四八番

大邱府七星町刀水園 割烹 龍泉亭 電話一〇二一番

大邱府錦町 米穀海産物乾物食料品 平櫛支店 長電話三三番

大邱府十二間道路 スミレ寫眞館 電話一〇三四番

大邱府鳳山町 石版活版和洋製本 西田印刷所 電話長一七二番

大邱府元町一丁目 割烹 福助 電話三三七番

大邱府上町 富屋帽子店 電話長九八五 振替京城八〇〇八

大邱府元町一丁目 御料理仕出し 信濃屋 電話五八九番

大邱府大和町 美術石版活版印刷 慶北印刷合資會社 電話三一六番

於各博覽會品評會共進會褒賞受領 銘酒 高麗錦 大邱府東本町 菊の露高麗錦白菊 釀造元 片木屋酒造場 電話五五一番 振替京城六六三八番

大邱金曜會

大邱穀物商組合

大興電氣株式會社 本社 大邱府 支店所在地 大邱 浦項 金泉 尙州 光州 咸興

大邱府東本町 久保洋服病院 院長 久保和七

大邱驛構內 列車接續名所案內 タクシー自動車部 電話一一一番

大田本町 文房具運動具商 本司商店 電話二六一番

大田 日海興業株式會社大田支局 北島常吉

大田小學校 小島與一

同第一普通校 照屋敏夫

同第二普通校 恒松茂雄

大田 殖産金融組合 理事 關口正三郎

大田郡守 伊關重俊

大田 御料理 富士家 電話五七番

大田刑務所長 小松數馬

大田驛前 儒城溫泉 公州 錦山行 菊水自動車部 長電三三〇番

大田郵便局長 關口義亮

大田 久納洋服店 長電八一〇番

大田 朝鮮興業株式會社 大田管理所長 高島忠三郎

大田春日町 北村寫眞館 電三一八番

大田 福水 正宗 中尾釀造場

大田承認運送店組合 刃 大田運輸商事株式會社 吉 小野運輸組 通 內國通運株式會社大田取引店

大田鐵道病院 佐藤惣太郎

大田 請負業 末吉定十 電一五三番

大田本町 千歲旅館 電話二六番

大田本町 南部京平 電話一四五〇番

大田 朝の花 ますや酒店 長電二六七番

大田警察署長 迫野準逸

大田 運動具寫眞機 小橋自轉車店 電話二五番

大田本町 魚商 岡本仁作 長電一二二番

大連大連

奉祝

南滿洲鐵道株式會社 安藤又三郎

同社 築嶋信司

東洋拓殖株式會社大連支店 堀諫

朝鮮銀行大連支店 片山義勝

同行 向井忠

滿洲銀行 高橋武夫

大連市山縣通百九十九番地 大連汽船株式會社 社長 塚本貞次郎

大田 御料理 荒川 電話一〇三番

清州本町六丁目 酒醬油釀造元 サヽ 高見酒店 電話四十四番

殖産銀行清州支店長 平原保

商業銀行清州支店長 關滿登

清州金融組合

清州本町三 清州藥局 小田制三

清州煙草元賣捌組合 電話四六番

共 運送部 共立倉庫物産株式會社 清州支店 通 內國通運取引店 八 八阪運送取引店

清州商業會頭 袴田讓

清州西町 撞球 清州倶樂部

清州本町四丁目 清州旅館

清州本町三丁目 御旅館 主保軒

清州本町三丁目 日本料理御仕出し 辰己屋

清州本町二丁目 ゴム靴卸小賣 古谷商店

清州學校組合管理者 北原彦次郎

清州旭町壹丁目 和洋料理御仕出し 喜樂カフェー

清州面長 申昌休

清州本町五丁目 雜貨商 藤田支店 電話二六番

清州本町三丁目 青木藥局

忠北無盡株式會社

鐵道（大田） 今泉茂松 河野喜一郎 永野廣治 中島庄三郎

大田中學校 校長 津田信 職員一同

大田 面長 白石鐵二郎

清州本町二丁目 和洋百貨商 伊藤商會 電話番號長六五番

清州本町一丁目 小木曾呉服店

道廳前 茶花道教授 矢野千松園

味噌醬油釀造 サ 小木曾商店 電話二五番

清州本町四丁目 面協議員 木原清

天安郵便局長 神田順一

大田公立高等女學校 職員一同

大田 須々木工事部 電一二六番

大田 富士忠醬油釀造場 辻謹之助

公州地方法院天安出張所 藤本德助

天安 公醫 合馬久博

平壤 南金融組合

清州稻荷町 辯護士 岩切清治

忠清北道金融組合聯合會

清州相生町 會席御料理 六石

清州旭町 會席御料理 銀杏

京釜線天安 西岡豐

天安郡守 趙聲九

天安面長 柴崎定介

平壤港町 富田晋二 電話一三六番

平壤 醫師會

清州西町 道評議員 閔泳殷

清州北町 土木請負業 竹下彦藏

清州驛、清安驛 忠北自動車部

朝鮮清州驛前 株式會社 運送部 電話壹壹九・貳壹九番

清州本町三丁目 會席御料理 ほへと

清州稻荷町 會席御料理 北一樓

清州米穀商組合

清州本町五丁目 土木建築請負業 前田組 同 銃砲火藥部

清州郵便局長 安田清行

清州慈惠醫院 職員一同

清州郡廳 職員一同

平壤府港町一二五番地ノ二 國際運送株式會社支店 支店長 宮原芳茂

平壤郵便局 職員一同

平安南道金融組合聯合會

安川松本商店 平壤出張所

平壤專賣支局 職員一同

平壤慈惠醫院 內村安太郎 長谷川太郎

鎭南浦府立病院 職員一同

鎭南浦倉庫株式會社

鎭南浦 青木組

南滿洲製粉株式會社 鎭南浦工場

官鹽の特徵 一、品質の良好なること 二、量目の正確なること 三、色澤の優良なること 四、斤目の多量なること 鎭南浦專賣局出張所

鎭南浦稅關支署長 中村勉三

新義州消防組頭 岡本茂

鎭南浦電氣會社

鎭南浦 朝鮮銀行支店 殖産銀行支店 大同銀行支店

鎭南浦公立學校長 一同

奉祝銀婚式

侯爵 李完用	恩田銅吉	萩原彦三	有賀光豊	尾崎[illegible]	[illegible]	櫻井小一	鈴木穆
[illegible]	谷多喜[illegible]	田川[illegible]	古城[illegible]	武者鍊[illegible]	韓翼[illegible]	今村[illegible]	閔大[illegible]

(4) 大正十四年五月十日 (日曜日) 京城日報 (第三種郵便物認可) 第六千二百六十八號

奉祝銀婚式

侯爵 李完用 恩田銅吉 萩原彦三 有賀光豊 尾崎[illegible] [illegible] 櫻井小一 鈴木穆
[illegible] 谷多喜[illegible] 田川[illegible] 古城[illegible] 武者鍊[illegible] 韓翼[illegible] 今村[illegible] 閔大[illegible]

奉祝銀婚式

龍山御旅館 大陽館 電話龍山一六番

京城永樂町 神戸屋 電話本局二二〇五

京城府明治町 尾琴屋

京城府明治町 表具師 佐藤卓二 電話本局三九六二番

京城府永樂町 中島長作

京城府本町二 天賞堂印舖 電話本局一八二四番

運轉手ノ養成ト紹介 朝鮮自動車研究所 京城岡崎町八 電話龍山一〇二一番

龍山水產株式會社 電話龍山一一五

京城 木下藥房

龍山驛前 日ノ本旅館 電話龍山七一二番

京城府古市町 土井一義

京城西界洞 當方有次郎 電話龍山七八九番

京城青葉町 朝鮮製綿株式會社 龍山電話二二六番

京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二番

會席御料理 京城府明治町一 末廣 電話本局一六六二番

京城府□町 堀内組京城支店 電話龍山九一五番

平壤承認運送店組合

銀行會社團 全州七曜會

全羅北道廳 食堂俱樂部員一同

全州公立農業學校 職員一同

高等普通學校 職員一同

全州木曜會

全羅北道 金融組合聯合會

全州專賣支局 食堂員一同

全州醫院 食堂員一同

全州 銀杏屋旅館主 田代林二

全州面長 久永麟一

全州本町 全北自動車商會

全州大正町二丁目 沖永工務所 電話三七七番

全州共榮會

全羅北道測候所長 船山源作

平壤府幸町 水谷組

大同郡廳

平壤賑町 遊廓組合

鎭南浦郵便局長 吉住融 外職員一同

鎭南浦府尹 澤永彥四郎 外職員一同

朝鮮平壤府若松町一番地 石炭、煉炭、無煙炭、コークス、富國米、京久良食 井手商會 電話三一六番 一二三五番

平壤壽町 奥田英一郎

仁川海岸町 仁川製革所 電話六五二番

仁川宮町 仁川米穀組合 電話四四一番

仁川山手町 飯塚祇吉

仁川龍里 貿易商 沈能德 電話三六三番

仁川 藤井八重藏

仁川新町 仁川石油組合 電話七一五番

仁川海岸町二丁目 庄野文店 電話五四番

仁川山手町 太田忍

仁川本町 輸入貿易商 河野本店 電話長二八〇二番

仁川宮町 御料理 會席仕出し 食道樂本店 電話二二五番

仁川新町 活動寫眞常設館 瓢館 電話四一〇番

仁川支那町 仁川水產株式會社 電話一八六番

內國通運會社 仁川出張所 佐藤政一

仁川仲町 運送業 大和組 電話九三八番 一八一番

仁川本町 福島組 電話五三五番

仁川仲町三丁目 肥料農具金物商 草刈農具店

仁川內里 本莊酒店 電話二二六番

仁川宮町 仁川無盡株式會社 電話七六八番

仁川京町 株式會社 鬼頭兼次郎商店 電話六六番 一四二番

仁川本町四丁目 仁川煙草元賣捌組合 電話一二三番

仁川本町四丁目 貴金屬商 糸岐商店 電話三七〇番

運送業 運送並 朝日組本店

仁川濱町 鶴田病院 電話八六一番 七三四番

回漕業 野口商會 仁川海岸町 電話長一七三番

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫 電話九六八番

仁川山手町 御料理 うろこ 電話六八番

仁川仲町 壬生醫院 電話六一六番

仁川金谷里 朝鮮燐寸株式會社 電話一五一番

京城本町三丁目 株式會社 伊藤商行出張所 電話本長七一七番

京城旭町二丁目 唉良喜 電話本局一八二八番

京城女髮結組合

京城大和町二丁目 淺野太三郎

京城府黃金本三丁目角 京城自動車講習所 電話本局二一六〇番 振替京城七一八八番

京城南山町 森辰男

京城本町 三中井呉服店 電話本局 三一七 二二六 五二九番

京城質商組合

大福火災海上保險株式會社 取締役社長 松方正雄 專務取締役 有村丈次郎 本社 大阪市北區堂島濱通一丁目 出張所 京城永樂町二丁目五十六 電話本局一三三三番

京城明治町 島田誠昌堂 電話本局一九一九番

京城天然氷株式會社

京城金物商組合

京城永樂町 中央館 電話本局三〇一四番

龍山承認運送組合

京城漢江通 内田元次郎 電話龍山一八二番

京城府漢江通 龍山信用組合 電話龍山一〇一番

長門組 五島榮藏

京城龍山漢江通 仐組京城支店 電話龍山一五七番 六三七番

京城龍山驛前 宮崎組本店

京城府漢江通 陣内茂吉

鴨綠江製材無限公司京城支店

山崎新

龍山工作株式會社 合資會社東京ロール製作所代理店 金城販賣合資會社代理店 機械類大阪板田商會代理店 ポートランドセメント大分セメント株式會社代理店 營業科目 鐵道用品車輛機構ポイント クロッシング信號關類 鍛工、鑄工、建築用品製作 加工修理、木工品製作 工業用品賣買並代理業 京城府漢江通 事務所 第一工場 第二工場 永登浦工場 振替京城 電信略號 リゴ

朝鮮運輸計算株式會社

仁川銀行組合 （順序不同） 朝鮮銀行仁川支店 朝鮮殖產銀行仁川支店 朝鮮商業銀行仁川支店 安田銀行仁川支店 十八銀行仁川支店

仁川米豆取引所

東京火災保險株式會社 京城出張所 京城府南大門通三丁目 電話本局一〇六〇番 二〇八〇番

貿易商 ㋮ 廣澤正次郎 米穀部 期米部 朝鮮仁川府宮町二十番地 電話長三〇七番

仁川本町一丁目 慶田組本店 電話四二番

仁川府港町 慶田組荷捌部 電話七二番 一四三番

仁川桃山町 朝日釀造株式會社 電話一〇六〇番

米雜穀類委託賣買 仁川府海岸町二丁目 （電話一〇三〇番五九番） 高杉商店
尼崎汽船元扱店 仁川海岸町二丁目 （電話九三五番九九番） 高杉回漕部
仁川萬石町 （電話七六五番） 高杉醬油醸造場
船舶來貨 仁川宮町 （電話七〇六番） 三横商店

仁川湊町 協同海運株式會社 電話長八六七番 八二〇番

仁川 釜瀨富太

仁川精米業組合
仁川府濱町 馬場精米所
仁川府濱町 朝鮮精米株式會社仁川支店
仁川府濱町 力武精米所
仁川府花町 株式會社奥田精米所
仁川府濱町 合資會社加藤精米所
仁川府濱町 合資會社吉田精米所
仁川府花房町 園田精米所
仁川府花房町 辻川精米所
仁川府濱町 直野精米所
仁川府萬石町 有馬精米所
仁川府萬石町 齋藤精米所

府立 仁川病院 電話 事務用 一六 病室 一〇二四番

仁取仲買人
㋑今村覺次郎 ㋮廣澤正次郎 ㋒內海淑郎 (福)小林藤右衛門 (太)新田義民 ㋕力武黑左衛門 ㋫布井嘉浩 ㊥坂倉伊平
吉金喜三郎 桑野健治 堆浩 高橋謙三 康益夏 井村武 金仁稻 宗喜平

奉祝銀婚式

京城明治町二丁目 印刷 製本 山陽堂印舗 吉谷字八 振替京城八四四八番

京城長谷川町 中島京城支店 電話本局四九六番

京城長谷川町一〇〇 門田製販所 電話本局三一三〇番

京城本町二丁目 ダリヤ號 電話本局二八九四番

京城本町二丁目 大網呉服店

京城府太平通一丁目 多田工務所 電話光化門一一二一番

京城南大門通二丁目九十三番地 皮革直輸入商 北村商店 長電話本局七番 電略〇イ

京城明治町 (キ)京城魚市場 長電話一四七八番 電略(キ)又ハ(〇キ)

京城黄金町二丁目 西洋料理 銀松亭 電話本局二八一七番

京城南大門通一丁目 瀬戸勝兵衛商店 電話光化門五九五番 振替京城二四〇一番

仁川山手町二丁目 能治歯科醫院 電話三五〇番

仁川宮町二十三番地 萩谷炭業合資會社 電話九二〇番 支店 咸南元山港嶺町 江原道平昌郡 珍富面月村里 江原道江陵大和町

仁川本町 朝鮮信託株式會社 電話一三二番

仁川寺町 西洋酒 芝モト 電話四一八番

仁川仲町一丁目 淺岡 電話八七九 五三番

間組 電話龍山四四〇番

京城材木商組合

京城南大門通一丁目 中山洋紙店 電話光化門一三四一番

京城酒商組合

京城府南山町二丁目 秋吉正夫 電話本局二四七番

京城本町二丁目 町田新聞舗本店 電話本局一七五番

島屋本店 戸島祐次郎 京城府岡崎町七五 長電話龍山四九番

株式會社 大澤商會京城支店 京城本町一丁目 電話本局長二六二 長四八〇番 三三九

京城南大門通一ノ二〇 朝鮮皮革株式會社販賣店 電話光化門一〇八二番

京城醫師會

仁川宮町 雑貨問屋 木村幸三郎商店 電話四六番

仁川本町二丁目 御菓子 龍榮堂 電話一五番

仁川新町 小間物商 岩見屋 電話五四〇番

仁川仲町 原金旅館 電話三番

仁川海岸町 穀物及叺商 今井嘉三 電話長八〇九番

仁川仲町 日鮮雑貨商 南方商店 電話長一六六番

仁川本町四丁目 合資會社中村運送店 仁川支店 電話二八五番

仁川新町 小倉病院 電話四〇二番

仁川 藤本圓藏

朝鮮蠣叺株式會社 仁川出張所 電話七三五番

仁川 岡本保誠

仁川宮町 履物問屋 村上商店 電話六二二番

仁川濱町 株式會社大二商會 仁川出張所 電話長五一〇番

仁川 土木建築請負業 沼波組

仁川支那町 石炭直輸入商 田邊商店 電話八一九番

仁川海岸町二丁目 米穀商 杉野榮八 電話長二〇二番

仁川濱町 芝罘利通輪船有限公司代理店 由木商會 電話九二八番

仁川仲町 御料理 天狗 電話六番

仁川宮町 御料理 三吉野 電話四〇八番

仁川内里 赤松吉藏商店 電話長七六六番

仁川濱町 鐵道局承認運送店、稅關貨物取扱 増井運送本店 電話二三〇番 五三九番 平澤驛前出張所

仁川宮町 嚴昌堂書店 電話九〇四番

仁川宮町 澁川寫眞材料店 電話三三七番

仁川 物産客主組合

仁川寺町 久木田醫院 電話七〇四番

仁川仲町 檀上テント商會 電話六五九番

仁川海岸町三丁目 米穀商 松浪秀雄 電話一七〇番

仁川新町 食料品問屋 中村嘉兵衛本店 電話三七番

仁川新町 諸紙文具商 野田紙店 電話四四四番

仁川宮町 松本病院 電話三五番

仁川 栗林商船株式會社仁川代理店 一般船舶取扱並に保險代理 合資會社浦崎商會 電話五〇・一〇八番

人蔘エキス本舗 津村朝鮮館 京城本町三丁目 電話本局一四八〇番

京城長谷川町九十一番地 朝鮮總督府官報 諸新聞大賣捌 合名會社 盛文堂 電話本局四二六番 振替口座京城七四七番

京城南大門通五丁目 盛文堂南大門支店 電話本局三六〇番

京城瑞麟洞 盛文堂鍾路支店 電話光化門六三八(取次)

盛文堂龍山支店 龍山驛前 電話龍山四一四番

京城南大門通二丁目 堀井謄寫堂出張所 電話本局四〇二番

パン、菓子類、製造卸小賣 木村屋京城支店 京城府明治町二丁目 電話本局二八七〇番 振替京城二八八二番

京城明治町通り 富屋洋品店 電本二六九番

京城本町二丁目 富屋支店

京城府左官業組合

北青郡廳職員一同

北青警察署 職員一同

北青面事務所 職員一同

北青郵便局

陽化面長 李燾永

殖銀北青支店 豊福豊

京城旅館同業組合

京城本町 銘仙毛糸 (紋) ちぬや 電話本局五〇五番

東洋拓殖株式會社 沙里院支店 電話長一一番

京義線沙里院 料理屋組合

沙里院公立尋常高等小學校長 沙里院公立實科高等女學校長 山内眞一

黄海道鳳山郡守 李承九

日海興業株式會社 沙里院出張所 主任 田北政治

京義線沙里院 中上喜助

朝鮮總督府内務局 沙里院土木出張所 職員一同

安東縣 吉谷吉藏

沙里院 煙草元賣捌所

諸官廳御用達 活版印刷 石版印刷 和洋紙帳簿 文房具類販賣 沙里院印刷所 主任 安田靜雄 振替口座京城四〇四八番

安東縣 朝鮮肥料株式會社

京義線沙里院 (通) 國内通運社 主任 阿波弘司

安東縣 安東ホテル

滿洲安東縣市場通二丁目 株式會社 石崎商店

新義州府鴨川町 株式會社 石崎商店新義州支店

安東縣 安東挽材株式會社

安東縣市場通六丁目三番地 株式會社 安東檢番

安東縣 由良之助 電話一三九

安東縣郵便局長 河野秀雄

木浦金曜會

朝鮮棉花株式會社 南北棉業會社木浦繰綿工場

新義州電氣株式會社

新町遊廓組合

鳳城炭礦株式會社鳳山鑛業所 京義線沙里院 電話長四五・四六番 京城出張所 京城府若草町九七番地 電話長本局一一九四 三三〇二番

安東縣銀行集會所

安東縣 滿鮮杭木株式會社 電話一三〇番

京城手形交換所 組合銀行

大田土曜會

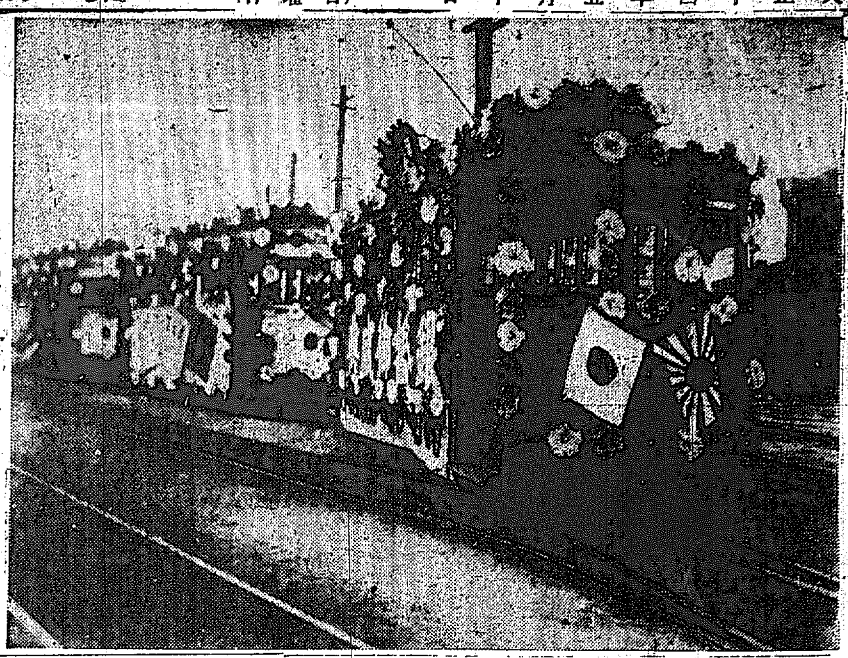
東洋拓殖株式會社大田支店
株式會社朝鮮殖産銀行大田支店
株式會社漢城銀行大田支店
大田電氣株式會社
大田金融組合
忠南無盡株式會社
大田運輸商事株式會社
忠清煙草元賣捌株式會社

京城竹添町二丁目 土木建築請負 小寺組 小寺忠行 電話光化門五九七番

歡びの日は來た 三日間を祝ひぬく

目出たい銀婚式を迎へた 全京城府民の赤誠

三十萬府民の待ち設けてゐた祝賀の日は來た、府廳前には八十有餘尺の大奉祝塔が巍然として聳え街と云ふ街は極彩色に美々しくいろどられて目も眩むばかり、やがて飛行機が飛ぶ、花電車が通る、旗行列や大奉祝歌が催される、一方府内九十の町洞では假裝、踊屋臺、花車、提灯行列と思ひ〳〵の趣向を凝らしてけふから三日間を祝ひ抜かうとしてゐる



▲奉祝デーを彩る花電車……

全市に波うつ 小旗の流れ

府内三十一校の生徒 一萬二千の旗行列

京城府教育會主催に係る府内公立小學校十校、公立普通學校十七校、師範附屬小學校、普通學校四校合計三十一校の四五年以上一萬一千八百三十五名はけふ午前九時五十分各教職員引率の下に府廳前大廣場に集合、全員を二十班に分ち、教職員を中心に府廳門前に設けられた舞臺に面して整列、中原龍山小學校長指揮の下に、全員氣を付け、敬禮、奉讀の後勅語たる奏樂につれて『君が代』を二回唱し、次府尹に奉祝の辭を述べ續いて府尹は壇上、兩陛下萬歳を高唱すれば一萬二千の小旗は潮のやうに打振られ萬歳の聲は天地を震撼するであらう、式が濟むと旗行列に移り、第一分隊より順次行進を始め本町一丁目を通過し朝鮮銀行前から右に入り巴城館前、本願寺前を通り、總督府下にて隊形を變更し、分隊毎に總督府正門前に隊形となり指揮者の發聲にて萬歳を三唱し總督府では下岡政務總監始め各部局長バルコニーに出でこれに答禮する筈、尚四五年以下の生徒は各學校の奉祝式終了後夫々の校下で奉祝旗行列を行ふことになつてゐる

各町洞の催しもの

思ひ〳〵の趣向

新町では十日から三日間毎夜七時から同演舞臺で有志の藝多二輪加、琵琶新町美人連の手踊、浄瑠璃を催し、本町二丁目は毎日正午から午後二時まで約三百名が屋臺を引いて本町新町黄金町南大門通りを練り歩き、櫻井町二丁目では町民約百五十名が奉祝提灯行列を、黄金町二丁目は假裝行列を、大和町では百餘名の提灯行列、南大門通り一二丁目は二百七十餘名が提灯行列に花屋臺に飾太鼓笛の囃を乘せて賑やかに練り廻し長谷川町一二丁目は假裝踊し、旭町では三百餘名の提灯行列を行ひ、朝鮮人側では安國洞聯合で三友倶樂部の音樂隊を始め鐘路一丁目より三丁目まで聯合で三日間毎夜に高張提灯を吊るし各商店は綠門を拵へイルミネーションを施し三日間を不夜城の如く色彩する等

六つの幼稚園が 聯合して大運動會

あす午前十時半から 庚子幼稚園で擧行

兩陛下御大婚の記念に開設せられた南山町庚子幼稚園では十一日午前十時半から京城、愛國、和光、明治町、鐘路の各幼稚園と聯合して奉祝大運動會を擧行する各園兒は小旗を手に保姆、父兄に護られて道路を旗行列しながら南山幼稚園に到着定刻國歌『君が代』の合唱をなし式が濟むと一同十五名宛に分ち徒歩競爭スプーンレース、蓮華おとし、國旗競爭を行ふ筈で校下父兄多數出席する筈である

丹羽總務 感謝會

九日青年會館で

京城基督教青年會理事會總會を兼ね同會總務丹羽清次郎氏の勤續十五年を感謝する催しは九日午後四時半から同會館で擧行された宗教・懇親會に續いて松本理事長及松本雅太郎氏の挨拶に續いて讃美歌第二四三番の合唱がありメソヂスト教會井上牧師の聖書朗讀、松本理事の祝禱に續いて理事長松本正宣氏の丹羽總務勤續十五年に對する讃辭と共に松本（雅太郎）理事から明治四十三年青年會創立以來の興味ある回想談があり、記念品の贈呈後丹羽總務は感激面に溢れて登壇し『本青年會が幸ひにして今日あるを得たるは一に神の恩寵と會員諸君の人の和を併せ得たるに外ならずして自分は僅かに十五年間を勤め致したに過ぎない本青年會十五年の經過を考察するに一に同志の堅き結束の賜に外ならざるを痛感する、今後とも諸君が有益者となり青年會の爲めに努力さんことを懇望する』との謝辭の挨拶があり、役員の改選を行ひ午後六時半散會

安東の火事

豆粕四千枚燒く

【安東縣特電】九日午後零時十分江岸滿鐵埠頭の荷揚場に火災あり其處に野積にしてあつた新鮮肥料會社の豆粕五千枚の中約四千枚を燒失し同三十五分鎭火した、原因は不明なるが煙草の吸殼より發火したものではあるまいかと。尚右豆粕には一萬一千二百五十圓の保險が附してあつた。

記念貯金

銀婚式を永く記念する爲め遞信局では一齊に郵便振替貯金を獎勵する爲め實體なるポスターを活動館劇場等多數の集合する場所に掲示し十日は日曜なるにも拘らず全官出勤午後四時まで貯金事務を取扱ひ希望により貯金通帳の表面に記念スタンプを押捺し又城銀行其他の銀行でも當日は特に貯金事務を取扱ふ筈である

演藝團の催し

府内本町四丁目の竹内演藝部では府内各所に設けられたる演舞臺に於て新派手踊其他を演ずべく朝鮮劇、國成社、優美館の技術者、解説者、樂士より成る三友倶樂部では午前中は京城府主催に係る催し物のために演奏し、内地人側の喜樂、大正、黄金、中央四館でも午前中は京城府の爲に出演し十日より三日間は各館啓館後各館思ひ〳〵の花車、屋臺を拵へ市中を練り歩く模様である

朝鮮のロダン

今年はじめて出品する 帝展入選の金復鎭君

鮮展を前にして（完） 彫刻の部

鮮展の彫刻部は新人の現れぬ處で第三回の淺川、寺畑、土居、江中の諸君を常連として、その他に花田、中川忠夫、中川鼎則、山田の諸君がある位。寺畑助之丞君は出品者鮮展の役員と云ふ立場にある人で第三回には入賞の◇……主席を 占めたのであつた、又淺川伯教君は朝鮮陶器の研究家であり、又東洋畫家ものを出品したり朝鮮では全く知られぬ人で、この兩君の作品が今一歩鮮展を入れてくれなければ同部は何だか興味を缺いてゐると云ふ感じが深いのであるが、彫刻部の審査員が變れば審査をしてゐる範其向上は到底望まれぬ事かも知れない、此部に今年始めて現れやうとする人に金復鎭君がある、同君は昨年帝展に入選して名を上げた東京美術學校を出た若人である目下東京のアトリエで朝鮮婦人の◇……裸像を 作つてゐる、同君は語る『僕は朝鮮に長く滯在したことがないので鮮展は一回を見ただけですがその時の印象はさう大して好くはありませんでした、で今私にはたゞこれだけのことしか言へません。唯ちそれから先ての審査員を置いてくれ、審査員は朝鮮に理解を持つてゐてくれ、そして◇……郷土性 といふものを殺ひ盛つてゆくやうに力を盡してくれといふことです、大體彫刻部に審査員が居なくて洋畫部の審査員で間に合せるといふことは何う考へても可笑しいのです、それから朝鮮に於ける美術を鑑査選擇をする以上朝鮮の土地及人民に對する理解がなければならないといふことは敢て説明する必要もないでせう』（寫眞は金復鎭君）

理髪師證書授與

理髪師試驗は[illegible]が嚴密に休業狀態となつた時であつたが[illegible]合格證書授與式は九日午前十時から擧行されたが受驗者百二名受驗者九十一名中合格者は內地人七名鮮人八名支那人一名合計十六名である

南洋の邦人 四千名失業

護謨栽培の經營が 米人の手に渡つて

【東京電報】最近南洋のセレベス並にボルネオ諸島の護謨栽培事業が全部英人の手より米人トラストの手に買收された結果從來同方面に出稼ぎ護謨栽培勞働に從事してゐた、日本移民約四千名は昨今賃銀が高いとの理由で盛んに雇傭契約を解約され支那人及び土人二千餘名採用されたので邦人移民は何れも大恐慌を來し賃銀の下を條件として使用方を哀願する等各種の運動に狂奔し居るも成功覺束かなき爲八日丸の內東洋植民協會に入電があつたこれに對し同協會では語る『南洋護謨栽培出稼ぎ人の蒙つた大打撃はこれで二回目で其一回…』

政府の倒壞を叫んで 大學生の示威行列

群衆に向つては排日演説

【本社北京特電】北京各大學生は五七紀念日に當り逮捕された學生等の放還を要求し九日大示威行列を行ひ其數約一萬と註せられ現政府の倒壞、教育總長章士釗氏及部下の罷免を叫び又群衆に週ふ毎に排日演説をなしつゝ執政府に向つて進行中である。因に支那官憲は未だ何等の處置をも施さぬ（午後四時五十分着電）

總督より花輪

中樞院參議故具然壽氏の逝去に對し九日午前十時總督府政務總監は總督を代表して具家を訪問弔意を述べ花環一基を供へた。尚十一日の永訣式に際しても總督を代表し臨波通譯官が列席する筈

財務局優勝

總督府對抗競技會 本社金牌は梁選手に

第二回總督府各局對抗陸上競技大會は既報の如く九日午後一時半から京城師範校庭に於て擧行した。過日來猛練習を重ねて居た各局選手は正午頃からそれ〴〵應援歌を高唱しつゝ續々會場に繰込み、內務、學務、官房、財務、殖産、警務の各局と各所の方面に陣取つて頻りに應援歌を交換しながら氣勢を揚げる定刻各局選手は指揮者の先導で入場式を行ひ場内を一周し下岡會長代理として大塚內務局長から開會の挨拶があつて直に競技に入つた競技は二百米突豫選に始まり八百米突リレーを最後に中距離其他の對抗リレー等番外競技を混じて午後五時五十分閉會式を行ひ同會長よりそれ〴〵賞品を授與した後同會長の發聲で兩陛下萬歳を三唱して六時十分解散した、當日の各局得點總數は財務（二四）殖産（一四）學務（一四）內務（六）警務（六）官房（五）點で財務の大勝利に歸し大毎寄贈の優勝カップは財務局に本社寄贈の金メタルは千五百米突競爭の一等梁選手（財務）に授與せられた、主なる競技記錄（一等）左の如し

トラック

▲二百米豫選 A組岩田（殖）B組藤原（財）
▲八百米決勝 鈴木（殖）二分廿四秒五分の一
▲百米（豫選）A組前田（警）B組藤原（財）
▲四百米（豫選）A組金（財）B組福田（殖）
▲二百米（決勝）前田（警）二十五秒
▲千五百米（決勝）梁（財）四分五十八秒五分の三
▲百米（決勝）前田（警）十二秒五分の一
▲四百米（決勝）福間（殖）五十九秒
▲二百米ローハードル（決勝）永田（財）三十二秒五分の二
▲八百米リレー（決勝）（學務）一分四十秒五分の一

フキールド

▲砲丸投 渡邊（財）九米七三
▲走高跳 近藤（內）一米四七
▲槍投 松田（財）卅六米〇四
▲走幅跳 鈴木（學）五米三六

聖恩に浴した 全鮮の高齢者

千三百九十二名のうち 慶尚南道が一番多い

銀婚式に際し聖恩に浴した高齢者は男子九十歳以上四百十三人九十五歳以上百十三人百歳以上十二人百五歳以上四人計五百四十人女子は九十歳以上六百三十四人九十五歳以上百八十四人百歳以上二十六人百五歳以上六人計八百五十人で合計一千三百九十二人各道別次の如し

	九十歳以上	九十五歳以上	百歳以上	百五歳以上	合計
京畿道	七四	二一	三	―	九八
忠北道	二〇	四	一	―	二五
忠南道	三〇	一四	五	三	五二
全北道	四二	七	一	一	五一
全南道	一二八	四七	四	二	一八一
慶北道	一一八	四五	八	―	一七一
慶南道	一四一	四七	五	二	一九五
黄海道	五一	一二	―	―	六三
平南道	八二	一四	―	一	九七
平北道	七四	二二	三	―	九九
江原道	六九	二〇	三	―	九二
咸南道	一〇六	一九	二	―	一二七
咸北道	一一三	二四	三	一	一四一

第二高普マラソン

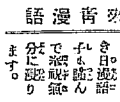
京城第二高等普通學校では九日午前九時から東小門と牛耳洞との間で五哩マラソン競走を六百餘の生徒を三組に分けて決勝させたが各組の第一着は蔡大漢、成俊燮、尹義永の三名で、午前十一時無事終了した

殉難警官 招魂祭

二十日執行

警察協會では二十日午前九時から警察官講習所で殉職警官等招魂祭を執行し終つて全鮮警察官の武道大會を催すと

漫畫語



◇……◇ 銀婚式奉祝の髮をしろがね髮は考へた。あかがね髮、くろがね髮もついでに願ひます。

◇―◇ 治安維持法の踏だけで〳〵かへこんださうだ。それで法の效果は充分である

◇……◇ 京城神社で夫婦和合のお守りを授けるさうだ、この間まで神様が上を下への大騷動、あれは何處の神社だつたかな。

けふの佳き日[illegible]分に謳ります。

本町に一際目立つ 臺灣喫茶店

▲本日午後二時花々敷開業

京城本町二丁目バイン商行總督府の臺灣物産文化まんちう店は在來の店舗を大改築なし店舗内を二部に分ち一部は臺灣總督府後援の下に同地物産の紹介を兼ね烏龍茶其他の爲め喫茶店を開き賣品は一種獨特の芳香と風味ある烏龍茶及同地特産たるビーフン、パインアップル、バナナ、臺灣蘭、臺灣パン等の一品（近日中に臺灣美人來る）一部は東洋商事興業會社が主にハンバーリより最も優秀なる技師を招き製造せしめたるハム及ソーセージの品質優良の臺灣分の內一皿二十錢にて提供し尚又同社年來通りビールはキリンサッポロサクラカスケード四社の製品を大コップ一杯十錢の安賣を始むる由なれば必ず大人氣を集めるであらう

大窃盗團

全鮮を荒らす

一昨年秋頃から本年春に亘り京城を中心にして全鮮の主要都市を荒し廻つてゐた數人組の大窃盗團の一味が平壤署に捕まり目下取調べ中だが押收した贓品中京城で窃いだ內地人の衣類のみでも大行李二つとトランク二個に一杯詰められ九日平壤署から本町署に送致し來り目下同署で被害者取調中である

便所壺に落ちて

癲癇病患者絶命

[illegible]自宅便所壺に陷死してゐたことを家人が發見し手當を加へたが甦生するに至らなかつた同人は持病の癲癇で用便中發作したのに因る

公設市場賣揚

[illegible]高は合計六萬四千二百四十三圓七[illegible]前年同期に比して百十八圓七十九錢を減じ、一番賣揚の好いのは明治町の二十萬四百六十二圓で鍾路、花園、龍山が之に亞ぐ

[illegible]

「東京電報」九日[illegible]九日の校長會議で決定[illegible]關東關西の兩組に分つ[illegible]施行する事に決定した

[illegible]祝催物

餘興盛り澤山

【仁川電話】既報＝仁川銀婚式大[illegible]イルミネーションなどて不夜城の盛況を呈す、本町通りでは兵々八ヶ所に華麗なアーチを設けるなど準備に忙殺されてゐる[illegible]歌を高唱して全市中を練り歩き[illegible]午よりは公會堂に於いて仁川府民五百名の大祝賀會があり夜は[illegible]其他各町里の提灯行列[illegible]ない賑ひを呈するであらう

▲日本メソヂスト教會（旭町二丁目）十日午前九時日曜學校、十時禮拜說教『母の典型』白井牧師 午後八時『基督の美』同上

▲若草町日本基督教會 日曜日禮拜說教午前十時『イエス傳の驗證』井口牧師 夜禮拜同日午後八時半開會同師來臨歡迎

妙布

妙にヨクキク コウヤク リウマチス、神經痛 肩腰のこり、うちみ 其他 いたみによし

定價 十錢 廿錢 卅錢 徳用向五十錢壹圓 ●各藥店にあり

東京麻布霞町 本舗 渡邊輝綱 電話青山二六二七番 振替東京四六〇七番

自分儀多年辯護士ノ業務ニ從事仕居候處今般公證人ニ就職左記ノ場所ニ役場ヲ開設シ公證事務ニ從事ス

京城府大和町二丁目十六番地（政務總監官邸前通り） 公證人 辰市本丸 （電話本局三二九八）

燈界の一大革命 電氣でも瓦斯でも油でも無い四の革命燈

明るくて經濟で危險が絶體にない

自轉車用燈 特許でもとすの便利燈

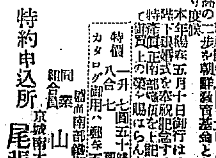
株式會社 便利燈商會

◆支部募集

▲居ながら出來る高尚な事業
▲不景氣知らずの文化的業務
▲希望者は至急申込まれたし

●右本社發行の畫報は各地共絶大なる好評を博す、殊に銀婚式奉祝紀念として皇族寫眞畫報の頒布は實に容易也 ●月刊の畫報も日本趣味豊かな點に於て定評あり自轉車にても利用し自ら活動されなば一ヶ月村落にて六七十圓都會にて百圓以上の收入は確實也 ●尚一市とか一郡とかの契約も出來二三ケ月間努力されなば毎月相當の收入さなる、希望者は履歴書を添へ申込あれば詳細規定書を送る。

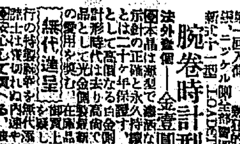
東京寫眞時報社營業部



奉祝 聖上陛下 御銀婚式 南部鐵瓶

特約申込所 尾張屋商店 平壤大和町 近江屋

內科 小兒科 小林病院 院長 醫學士 小林千壽



果然!! 業界の大問題!! 法外提供! 腕卷時計 送料無料

專門美容術 アルラ白色飲劑 顏面全身晒白術 根本毛生止 禿頭專門全治法 急速毛生法 白赤ナマズ 美容大學院

癌 筆生 三友社 內職 日東細糸商會

二つの月 (16)

渡邊霞亭作 樋口富麿畫

綾は嚙む（二）

ちやうど姪は事務所へ行つてゐるし、畔吏は、殊所せがみ〳〵としやぎつてゐたから、此眼一ぱでも顏を見て、話さる事なら十圓紙幣の三枚でも、太一の手へ握らせうと思つて、そつと事務所の方へ行きかけると、畔吏が殊所から飛んで出て、

『姉さん何方へお越しですか』

と訊いた。それにびつくりして、

『いゝえ、あの…』と立止まつた。

『御用なら、先刻お居間へお届けしておきましたよ。若いとも手落なのですが』

畔吏は、知れ切つたとを言つた。

『いゝえ、さうぢやありませんけれど…』

『兄さん、もう、お食事ぢやありませんか。あなたがあらツしやら

ないと、また叱言が喧しく出ます…』

氣の弱いお君は、たつたそれだけに泪まれて、可愛い太一の顏を見るさへ行きなかつた。懐の中に摑んだ三十圓をそのまゝ抑へて、とぼ〳〵と引返すとき、心細く惨めな自分の姿をしみ〴〵見た。

『あなた、もうじきタクシーが參りますよ』と畔吏はお君に從いて來て云つて『すぐ御飯を喫るやう』

『あゝ、すぐ喰べる。鮮戸の有難い道から自動車で三里ほど山道を驅けなきやならない。太一にも御飯をやりなさい』

姪は、冠毛のないお君の給仕で手早く飯を食ひ終つた。お君は、せめて太一の爲めに『どうか殿様の先生へよくお賴み下さいましそして學中休暇には是非一度返して下さるやうに取り分けて被仰つて下さいまし』と云はうとしたがその聲すら咽喉を出ない只出るものは泪ばかりであつた。

その中に、支度ができて姪は氣の利いた背廣を着て出かけた。太一には、去年の暮作つた記憶の着物を着せてくれるやうにと云つて畔吏の手へ渡しておいたが、姪を送つて出て見ると、洗ひさらしの久留米絣の縮物を着た太一が、しよぼ〳〵と事務所から出て來た。そして、人々の眼から母の眼を避けようとするやうにきろ〳〵と四邊を見た目は凹み、頬は尖つて、二重になつてゐた腮の肉すら、しよげたやうに落ちてゐる。お君は胸が一パイになつた。

『まあ太一！』と呼んだが、生憎に咽喉が塞れて、それは太一に聞こえなかつた。

太一は、やつと母を見出して、飛付くやうに驅付けたが、一言も語を交す暇さへ無く、姪の爲めに手を握られて、

『タクシーはこちらに待つてる。お前はおれと共に、そのタクシーに乘つて行くのだ』と睨出された

『お母さま、わたし、これから』

太一はこれだけ云つたばかりだつた。

『あゝ、隨分よく行つてゐらつしやい。お母さんの事は心配しないで一生懸命に勉強するんですよ』

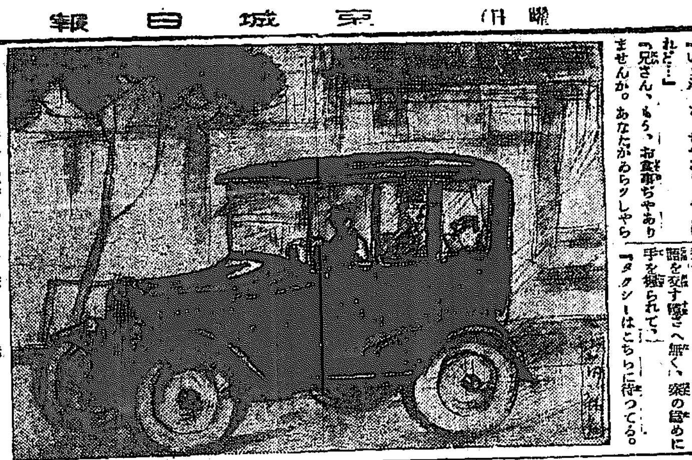
お君は、叫ぶやうに斯う云つたが、姪に氣をかねて、側へ寄ることさへ出來なかつた。

『この行李には新調の衣服が入つて居ますよ、それから夜具類は毛布に包んで、自動車へ積んで置きました』

畔吏は、古びた柳行李を姪の式臺へ持ち出した。

姪は、太一の手を引いて自動車へ乘つた。太一は見返り〳〵お君を見る。その目は涙に詰まつてゐた。

お君は、自動車が見い堤へかゝつて、漢川橋を渡つて行くのをじつと見送つた。そして氣抜けがしたやうになつて、自分の部屋へ歸るとき、頭館出してやつた太一の着物が、畔吏の部屋の入口に投げちらかしてあるのを見たとき、何とも云ひ知れぬ不滿足と不愉快とを感じた。



京城枯野句會（安雲選）

蹴鞠の日庭出來たる芝生哉　鴻耿

街中の薬欄見ゆる二階かな

雨止みし傘にも匂ふ餘花の庭　柴牛

薬欄の赤が勝ちたる玉迄り

餘花寺間宵や世辭懸れて　寅耳

町の中六軍通り行く雛かな

奔流の鳴きに沿へる餘花哉　翠雨

春暑し羅の絲瑞のふくみ泥

閑郡晴く出で來し餘花かた　休山

蛙鳴くや月に戻りし清涼堂

餘花に行きて夕風匂ひ來り鳧　霞園子

掛茶屋の餘花を見上げて床几哉

麻鶯の壁のほこりや餘花の雨　有年

留守番に餘花くだつ雨降鐘

白と餘花に興なし臘の襲　鐵

老ひとり寶る風船や餘花の宮

來ると知れたらむ餘花の夕　宏堂

春日や芝山の徑明らかに

新刊紹介

▲キング（五月號）創作以來あらゆる階級に歡迎されその發行部數に於て我國出版界の記錄を破つたと傳へらるゝ本誌は本號に於て更に內容體裁を整へ村上浪六、渡邊、獸禪、前田曙山、渡邊霞亭、野村愛正、中村武羅夫諸氏の力作や加藤首相、一戶大將、小酒井稚尾三宅各博士の有益な記事を始め肩のこらぬ讀物で充實して居る（五十錢東京本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會）

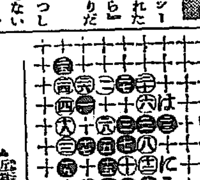
▲金の船（五月號）尋常から中等にかけて見童ら性格にしつくり合ふて兒童の心を新鮮にする上品な雜誌（四十錢東京牛込八幡越山堂）

▲眞人（四五月合併號）岩谷莫哀上田英夫、細井魚袋、髙麗背山市山盛雄諸氏外三十數氏の詠草感想等（五十錢京城蓬萊町四ノ十一其社）

聯珠實戰譜（45）

先手勝 三段 三澤川孫來

初段 柳倉 島勝



三段八谷西湖郎 ○十八後いろはに四追勝 本局は四號桂水月 ●五●七正著 ●九●十一と定石に打進まれては白懼なきも敵もさるもの●十九と四三を見せたるにより○廿と四延びし黒に四三々を見せ一先づ先手となりしも何奈せん黒●廿三と四四三の所に止めしも後四追にて美事なる勝威心々々

▲近來京都から來たと云ふ不正家で付大變な目にあつた（大和町女）▲四日朝官廳の出勤時間の迫つた京城驛前の喫煙所で客を押しのけて乘車した警官があつたが醜態見苦しい（見發生）▲京城で將棋を戯へる所は倶樂部なきや（鍾紡前狂棋生）▲鳴鳴宗氏の現住所御存じの御方は七五番地です（保）▲三十錢歴に（俳狂生）▲東京麴町區一番町洋服學校は有りませんか（SU生）▲本年五月以降內地に於ける普通試驗施行月日を御敎へ下さい（番聞生）

經濟欄

內地物價は昨年に比して著しく昂騰し半個の奔騰に伴れて其他も平均三四分の昂騰を示し今京城の卸賣物價四月中平均相場は左の如くである（單位〇）

大豆 三四 一八四

大麥 一三 九三

下關表粉軟弱

煉瓦依然不需

氣重い阪地

株式

大阪短期歩み

大阪へ

鮮內延べ

釜山

群山

追加

奉祝

京城府明治町 商店 松繁 電話本局千四十四番

京城府本町二丁目 増田三穗 電話本局一〇九番

京城府明治町一丁目五八 三浦指物工場

京城府南米倉町二〇二 和田常市 電話本局五一番

京城府黃金町二丁目 木材商 大川製材所 電話本局二五五九番

京城旭町二丁目 京城印刷所 天野キヨ 電話本局二八四三番

京城本町二丁目八一 石川縣物産商會 電話本局一八八四番 振替京城二六二〇番

京城府長谷川町一〇五 鼎商會 電話本局九一八番

京城府本町三丁目 株式會社 藤富百貨店 社長 藤富菊太郎 電話本局 長三〇八番 長二九〇二番

諸看板製作 早川堂看板店 京城黃金町四丁目 電話本局二四七六番

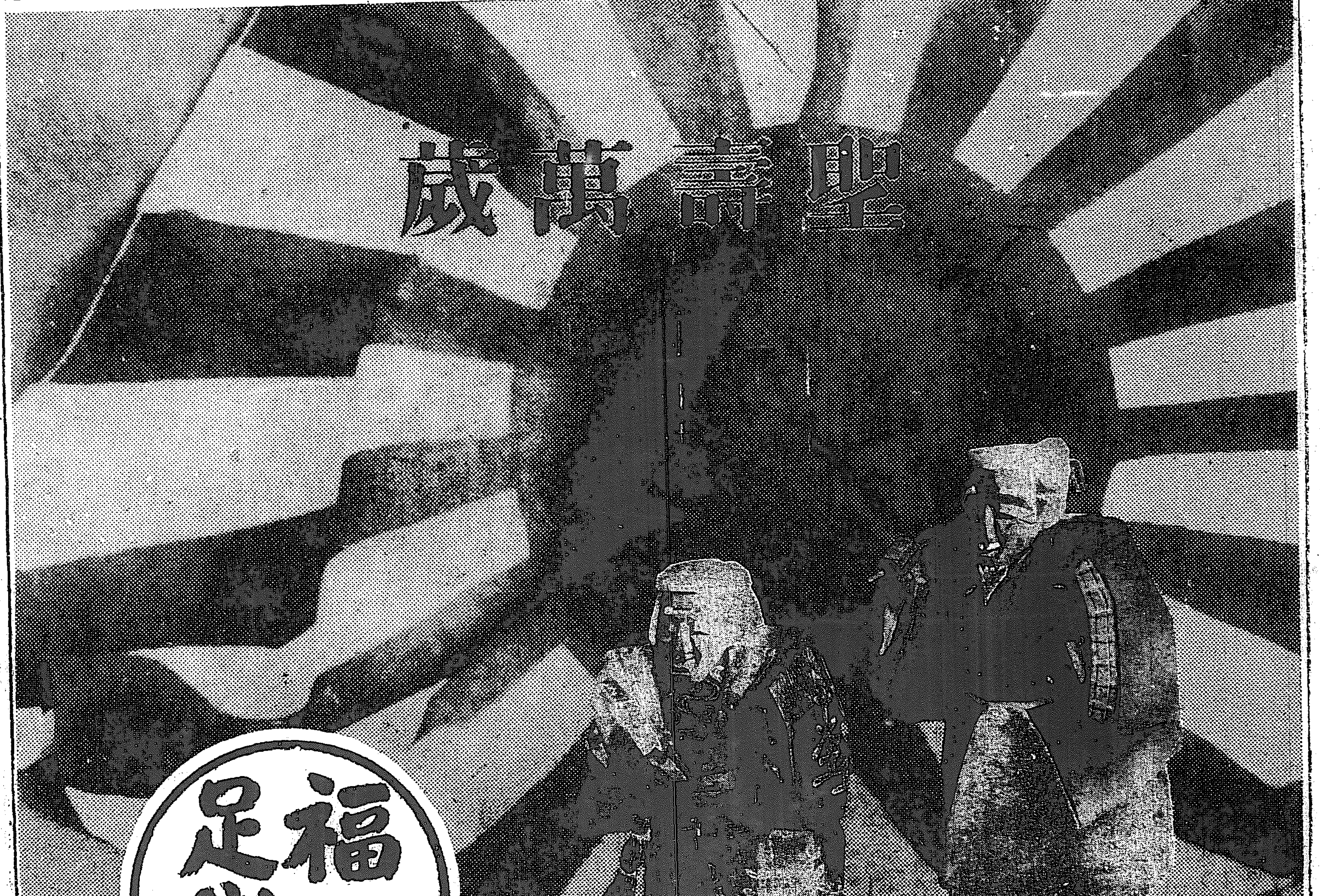
朝鮮府發行一手販賣 貴生堂 京城本町三丁目 電話本局一三八番

京城本町二丁目 日韓書房 電話本局一四五番 振替京城一二五番

京城府本町一丁目 合資會社 山岸天佑堂

諸印章彫刻並 廣告木版彫刻 美術名刺印刷 京城明治町一丁目 四海堂印舖 入谷文三郎 振替京城四二三三

京城府明治町一丁目 浮腫予防除油研究所 山野丑松 電話本局三八八番

京城府本町三丁目 下川食品店 電話本局四九七番

京城府太平町二（大漢門前） 金波旅館 電話本局三八〇番